「がん患者・体験者および家族の悩みや不安、それに対する相談に関する調査」結果報告書

2014年3月

北海道委託
がん患者相談支援体制整備促進事業
婦人科がんのサポートグループ　アスパラの会

1．調　査　の　概　要

【目的】

北海道のがん患者・体験者や家族がどのような悩み・不安を持ち、悩みや不安に対してどのような相談行動を取っているのか、相談支援によって悩みや不安が軽減されているのかどうかを明らかにする。また、がん患者・体験者との関わり、相談支援や相談場所の希望、就労・医療費・保険などの生活の状況について明らかにする。

【調査対象及び調査方法】

・調査対象：
北海道在住のがん患者・体験者とそのご家族

・調査期間：平成25年11月～平成26年1月

・調査方法：
紙面とＷｅｂによるアンケート調査
紙面調査は、道内の医療機関、患者団体、自治体、生命保険会社などにお願いし、質問紙を留置、配布した。また、がん患者・体験者の方、医療関係者、大学関係者、報道関係者などに個別に協力を依頼した。さらに、がんをテーマにした研修会や勉強会に参加し、配付を行った。Ｗｅｂアンケート調査では、調査会社に依頼し、登録モニターから対象者を選定して実施した。

【配布・回収・分析部数】

・紙面調査配布部数
患者用2,558　家族用2,575
・回収部数
紙面調査　患者用574（回収率22.4%）　家族用431（回収率16.7%）
Ｗｅｂアンケート調査　患者用221　家族用100
・分析部数
患者795　家族531

【調査項目】

・基本属性（性別、居住地、家族、職業、がんの種類、治療歴、日常生活の状況）
・「治療」「身体症状」「精神的なこと」「家族との関係や家庭」「就労」　「周囲との関係や社会とのかかわり」「医療者や病院とのかかわり」「経済」「生き方や生きる意味」「家族自身の精神的、身体的な不調」に関する悩みや不安、相談行動に関する設問
・他のがん患者・体験者との関わり、相談体制や相談場所の希望に関する設問
・就労の変化、治療費、保険に関する設問

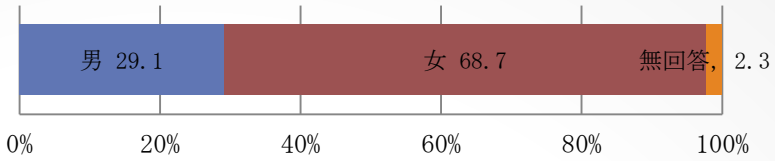
2．結　果

■　回答者の背景

1．性別

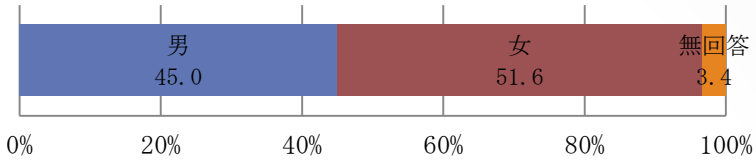
患者　N=795

回答	人数
男性	231
女性	546
無回答	18
合計	795



家族　N=531

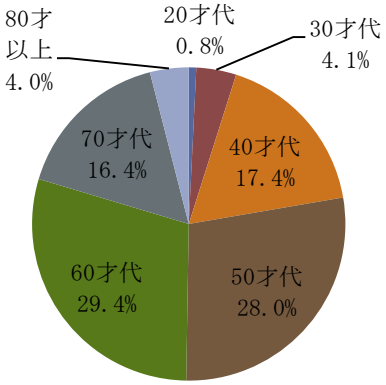
回答	人数
男性	239
女性	274
無回答	18
合計	531



2．年齢

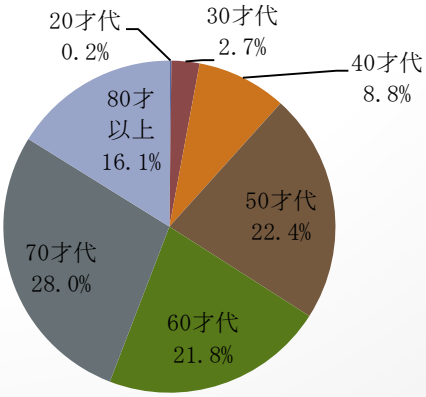
患者　N=795

回答	人数
20才代	6
30才代	32
40才代	135
50才代	217
60才代	228
70才代	127
80才以上	31
無回答	19
合計	795



家族　N=531

回答	人数
20才代	1
30才代	14
40才代	45
50才代	115
60才代	112
70才代	144
80才以上	83
無回答	17
合計	531

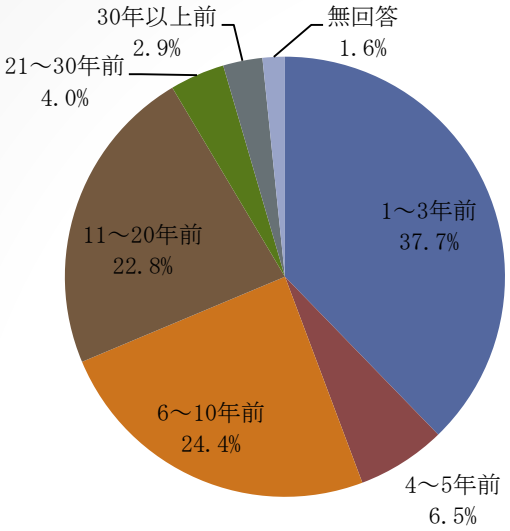


■　病気や治療について

がんと診断されてからの経過年数、がんの部位、診断された時のステージ、再発・転移の有無、再発・転移の部位、医療機関で受けたがんの治療法、現在の治療状況、現在の日常生活の状況について、回答結果をまとめた。

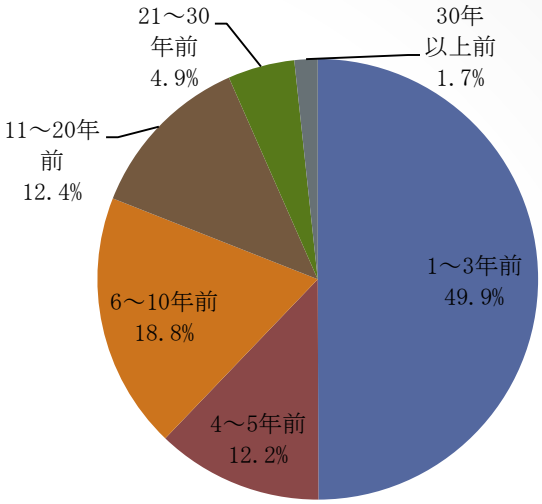
1．診断経過年数（何年前にがんと診断されたか）

患者　N=795



回答	人数
1～3年前	300
4～5年前	52
6～10年前	194
11～20年前	181
21～30年前	32
30年以上前	23
無回答	13
合計	795

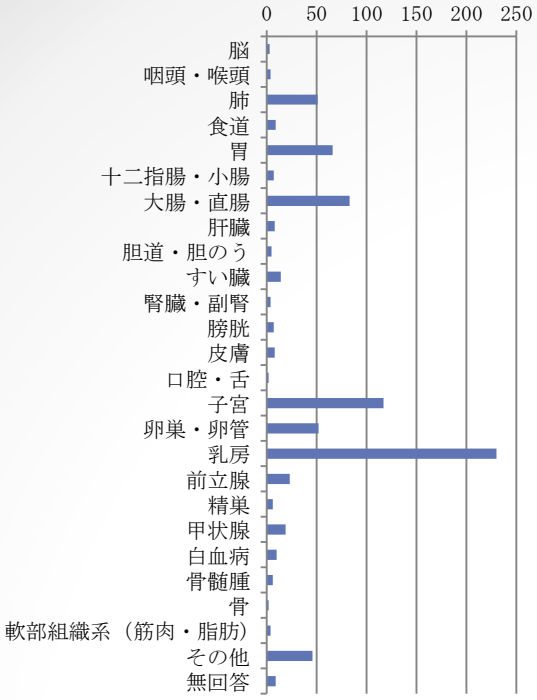
家族　N=531



回答	人数
1～3年前	265
4～5年前	65
6～10年前	100
11～20年前	66
21～30年前	26
30年以上前	9
無回答	0
合計	531

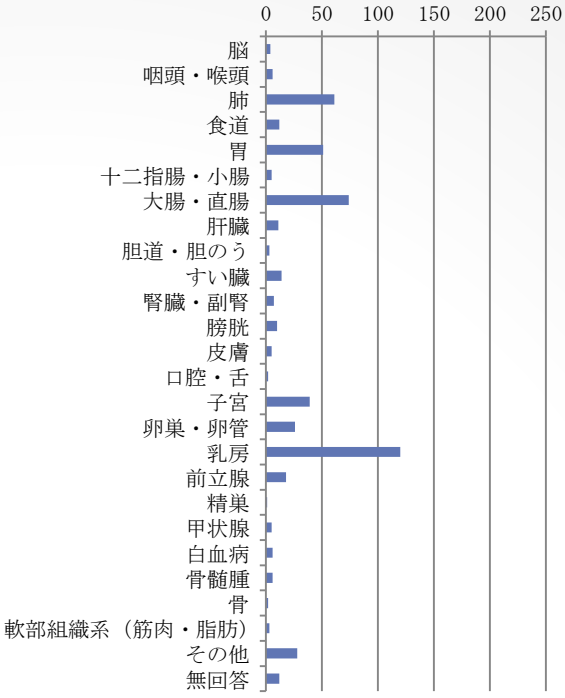
２．一番初めに診断されたがんの種類

患者　N=795



回答	人数
脳	3
咽頭・喉頭	4
肺	51
食道	9
胃	66
十二指腸・小腸	7
大腸・直腸	83
肝臓	8
胆道・胆のう	5
すい臓	14
腎臓・副腎	4
膀胱	7
皮膚	8
口腔・舌	2
子宮	117
卵巣・卵管	52
乳房	230
前立腺	23
精巣	6
甲状腺	19
白血病	10
骨髄腫	6
骨	2
軟部組織系（筋肉・脂肪）	4
その他	46
無回答	9

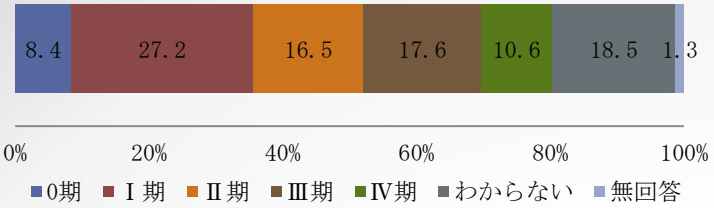
家族　N=531



回答	人数
脳	4
咽頭・喉頭	6
肺	61
食道	12
胃	51
十二指腸・小腸	5
大腸・直腸	74
肝臓	11
胆道・胆のう	3
すい臓	14
腎臓・副腎	7
膀胱	10
皮膚	5
口腔・舌	2
子宮	39
卵巣・卵管	26
乳房	120
前立腺	18
精巣	1
甲状腺	5
白血病	6
骨髄腫	6
骨	2
軟部組織系（筋肉・脂肪）	3
その他	28
無回答	12

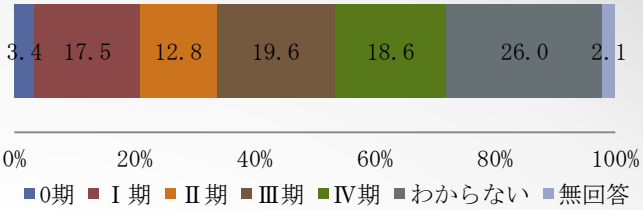
３．一番初めに診断された時のステージ

患者　N=795



回答	人数
0期	67
Ⅰ期	216
Ⅱ期	131
Ⅲ期	140
Ⅳ期	84
わからない	147
無回答	10
合計	795

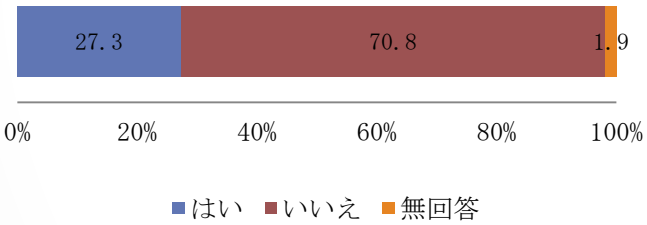
家族　N=531



回答	人数
0期	18
Ⅰ期	93
Ⅱ期	68
Ⅲ期	104
Ⅳ期	99
わからない	138
無回答	11
合計	531

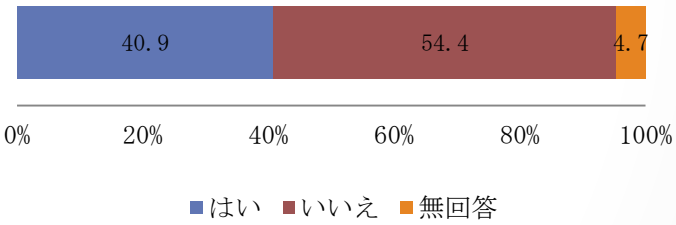
４．現在までに再発・転移が認められると言われましたか。

患者　N=795



回答	人数
はい	217
いいえ	563
無回答	15
合計	795

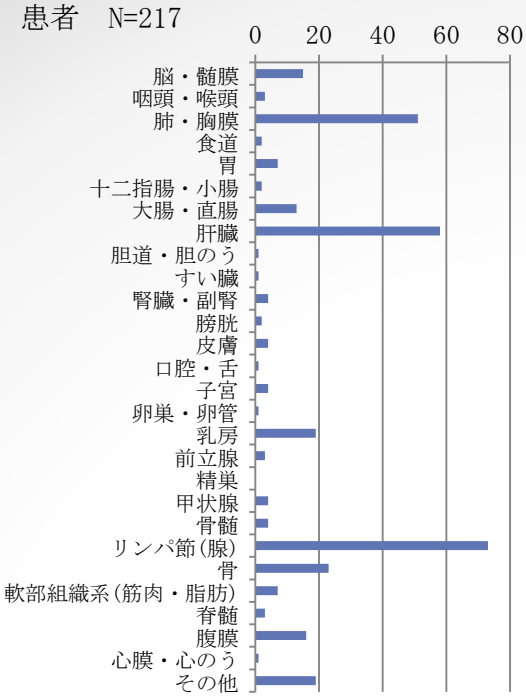
家族　N=531



回答	人数
はい	217
いいえ	289
無回答	25
合計	531

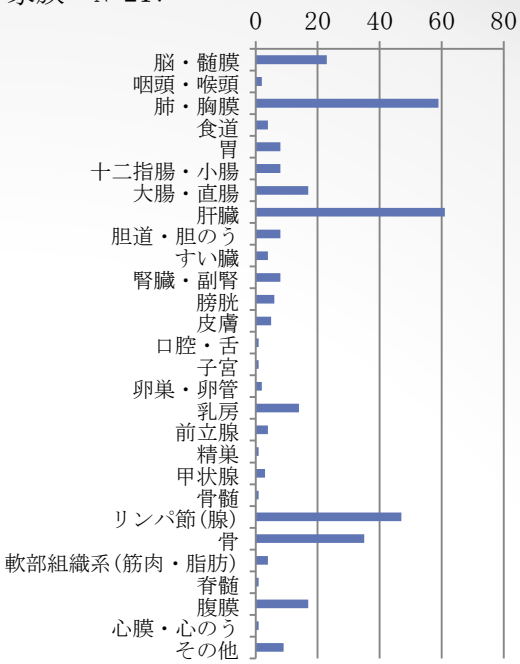
５．再発・転移が認められた部位（複数回答）

患者　N=217



部位	人数
脳・髄膜	15
咽頭・喉頭	3
肺・胸膜	51
食道	2
胃	7
十二指腸・小腸	2
大腸・直腸	13
肝臓	58
胆道・胆のう	1
すい臓	1
腎臓・副腎	4
膀胱	2
皮膚	4
口腔・舌	1
子宮	4
卵巣・卵管	1
乳房	19
前立腺	3
精巣	0
甲状腺	4
骨髄	4
リンパ節(腺)	73
骨	23
軟部組織系(筋肉・脂肪)	7
脊髄	3
腹膜	16
心膜・心のう	1
その他	19

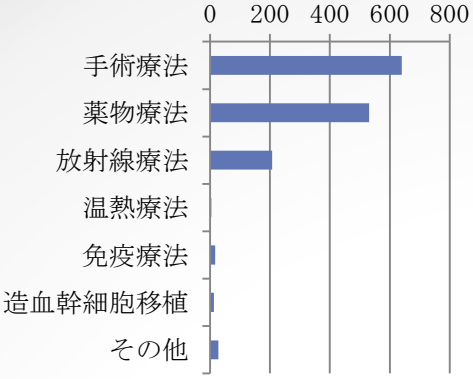
家族　N=217



部位	人数
脳・髄膜	23
咽頭・喉頭	2
肺・胸膜	59
食道	4
胃	8
十二指腸・小腸	8
大腸・直腸	17
肝臓	61
胆道・胆のう	8
すい臓	4
腎臓・副腎	8
膀胱	6
皮膚	5
口腔・舌	1
子宮	1
卵巣・卵管	2
乳房	14
前立腺	4
精巣	1
甲状腺	3
骨髄	1
リンパ節(腺)	47
骨	35
軟部組織系(筋肉・脂肪)	4
脊髄	1
腹膜	17
心膜・心のう	1
その他	9

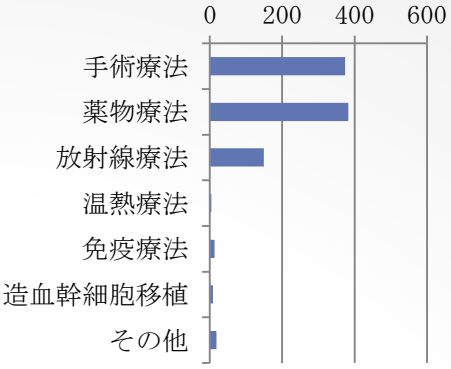
6．診断から現在まで医療機関で受けた治療法（複数回答）

患者　N=795



回答	人数
手術療法	640
薬物療法	531
放射線療法	207
温熱療法	5
免疫療法	17
造血幹細胞移植	13
その他	28

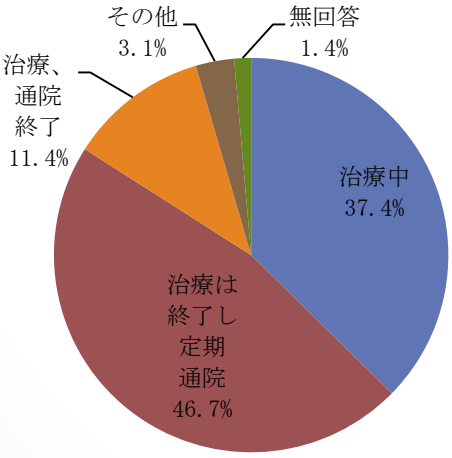
家族　N=531



回答	人数
手術療法	374
薬物療法	383
放射線療法	149
温熱療法	4
免疫療法	13
造血幹細胞移植	9
その他	18

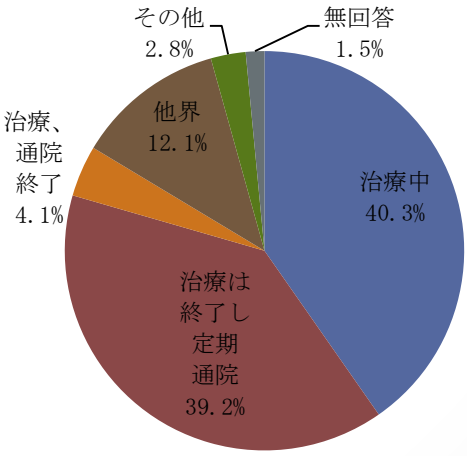
7．現在の治療の状況

患者　N=795



回答	人数
治療中	297
治療は終了し定期通院	371
治療、通院終了	91
その他	25
無回答	11
合計	795

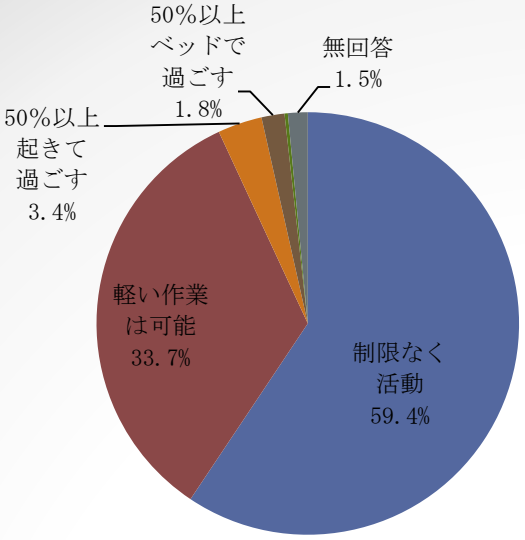
家族　N=531



回答	人数
治療中	214
治療は終了し定期通院	208
治療、通院終了	22
他界	64
その他	15
無回答	8
合計	531

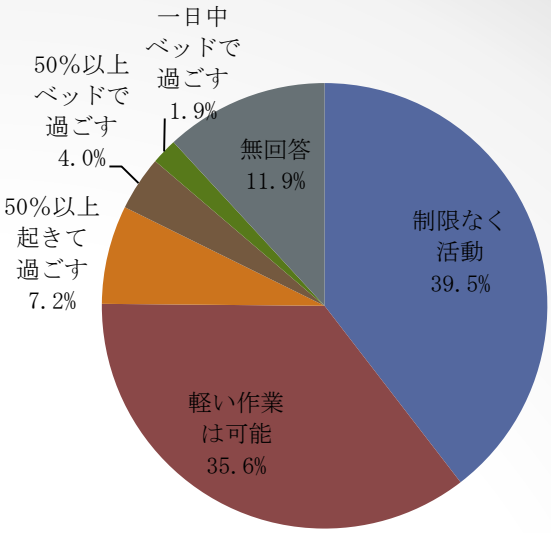
８．日常生活の状況にもっとも近いもの

患者　N=795



回答	人数
制限なく活動	472
軽い作業は可能	268
50%以上起きて過ごす	27
50%以上ベッドで過ごす	14
一日中ベッドで過ごす	2
無回答	12
合計	795

家族　N=531



回答	人数
制限なく活動	210
軽い作業は可能	189
50%以上起きて過ごす	38
50%以上ベッドで過ごす	21
一日中ベッドで過ごす	10
無回答	63
合計	531

制限なく活動　：まったく問題なく活動でき、発症前と同じ日常生活が制限なく行える。
軽い作業は可能　：肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行は可能で、軽い作業や座っての作業は行うことができる。例：軽い家事、事務作業
50%以上起きて過ごす　：歩行可能で、自分の身の回りのことはすべて可能だが、作業はできない。日中の50%以上はベッドから出て、起きて過ごすことができる。
50%以上ベッドで過ごす：限られた自分の身の回りのことしかできず、日中の50%以上をベッドか椅子で過ごしている。
一日中ベッドで過ごす　：自分の身の回りのことはまったくできず、一日中ベッドか椅子で過ごしている。

９．現在の居住地と一番初めにがんの治療を受けた病院の所在地域
（回答者の多い市町村を上から10か所掲載）

患者　N=795

現在の居住地

回答	人数
札幌市	413
旭川市	38
江別市	23
函館市	22
釧路市	22
岩見沢市	21
帯広市	21
苫小牧市	19
小樽市	18

治療を受けた病院

回答	人数
札幌市	498
旭川市	52
釧路市	34
函館市	30
岩見沢市	26
帯広市	26
道外	15
苫小牧市	12
小樽市	10

家族　N=531

現在の居住地

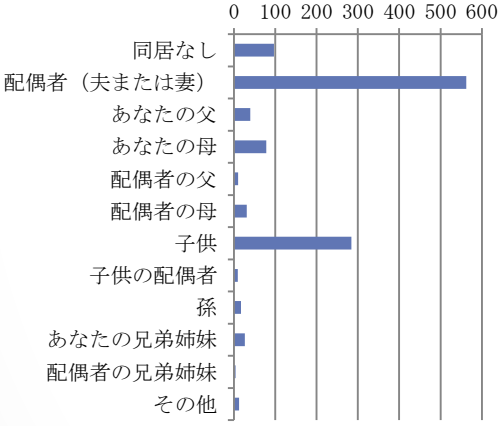
回答	人数
札幌市	273
旭川市	22
江別市	19
岩見沢市	17
函館市	16
苫小牧市	11
釧路市	11
小樽市	10

治療を受けた病院

回答	人数
札幌市	252
旭川市	27
岩見沢市	20
釧路市	18
函館市	14
道外	13
帯広市	12
小樽市	7

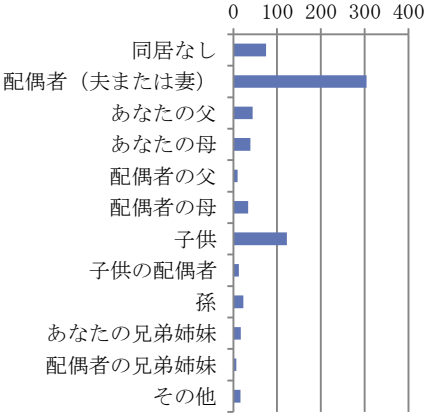
１０．同居されている家族（複数回答）

患者　N=795



回答	人数
同居なし	97
配偶者（夫または妻）	562
あなたの父	39
あなたの母	78
配偶者の父	10
配偶者の母	31
子供	284
子供の配偶者	9
孫	17
あなたの兄弟姉妹	26
配偶者の兄弟姉妹	4
その他	12

家族　N=531



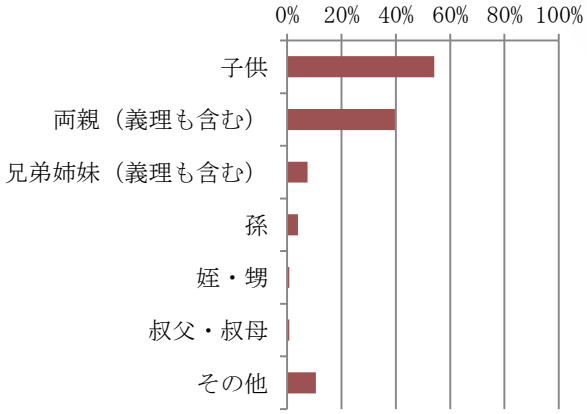
回答	人数
同居なし	75
配偶者（夫または妻）	304
あなたの父	44
あなたの母	39
配偶者の父	10
配偶者の母	34
子供	122
子供の配偶者	13
孫	23
あなたの兄弟姉妹	17
配偶者の兄弟姉妹	7
その他	16

１１．（患者への設問）
がんの診断から治療が終了するまでの間、どなたかのお世話をされていましたか（育児、看護、介護、金銭面）。　N=795

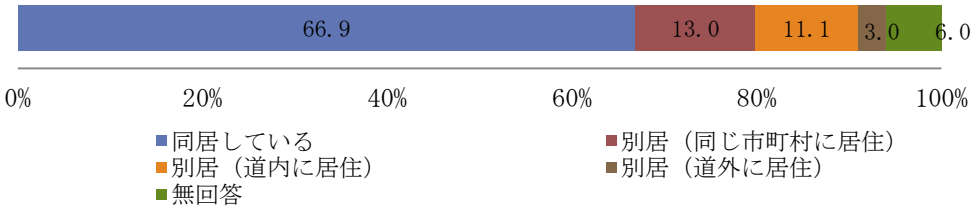
回答	人数
はい	227
いいえ	530
無回答	38
合計	795

１２．（患者への設問）
お世話をされていた相手は、あなたからみてどなたになりますか。（複数回答）　N=227

回答	人数
子供	123
両親（義理も含む）	90
兄弟姉妹（義理も含む）	17
孫	9
姪・甥	2
叔父・叔母	2
その他	24



１３．（家族への設問）がん患者であるご家族と同居されていますか。　N=531



１４．（家族への設問）がん患者であるご家族の治療や日常生活に関わっていますか。　N=531

がん患者である家族との同居

回答	人数
同居している	355
別居（同じ市町村に居住）	69
別居（道内に居住）	59
別居（道外に居住）	16
無回答	32
合計	531

治療や日常生活の関わり

回答	人数
関わっている	348
少し関わっている	79
あまり関わっていない	43
関わっていない	26
無回答	35
合計	531

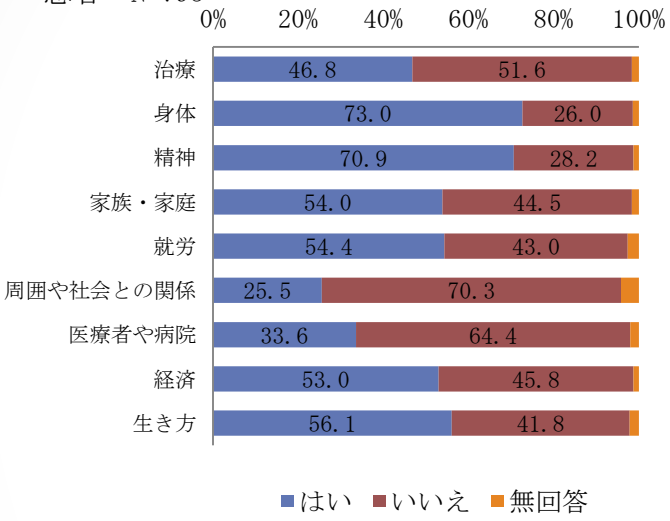
■　がんに関する悩みや不安について

がんの診断や治療を受けて生活する中で悩んだことや不安を抱いたこと、またその対応についての回答結果をまとめた。

・治療：がんの治療に関する悩みや不安
・身体：身体症状に関する悩みや不安
・精神：精神的なことに関する悩みや不安
・家族・家庭：ご家族との関係や家庭に関する悩みや不安
・就労：就労に関する悩みや不安
・周囲や社会との関係：周囲との関係や社会とのかかわりに関する悩みや不安
・医療者や病院：医療者や病院とのかかわりに関する悩みや不安
・経済：経済的な悩みや不安
・生き方：これからの生き方や生きる意味などに関する悩みや不安
・家族の精神・身体：あなた自身の精神的、身体的な不調について（家族のみの設問）

1．悩みや不安がありましたか。

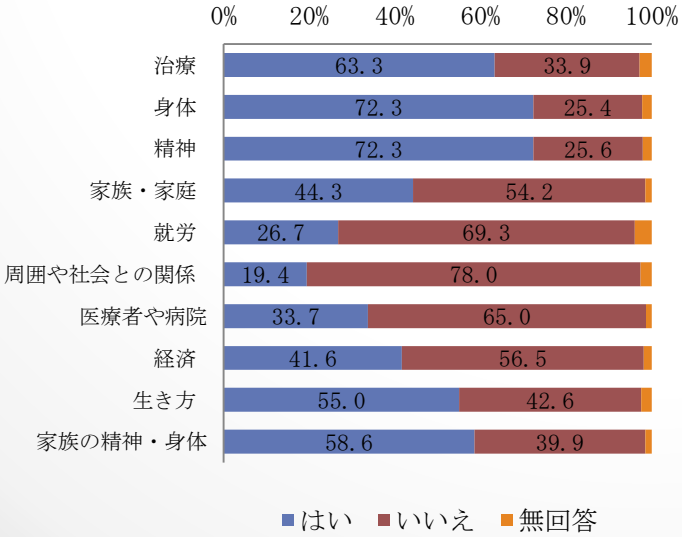
患者　N=795



	はい	いいえ	無回答	合計
治療	372	410	13	795
身体	580	207	8	795
精神	564	224	7	795
家族・家庭	429	354	12	795
就労	249	197	12	458
周囲や社会との関係	203	559	33	795
医療者や病院	267	512	16	795
経済	421	364	10	795
生き方	446	332	17	795

※就労については診断時に仕事をしていた人を抽出。

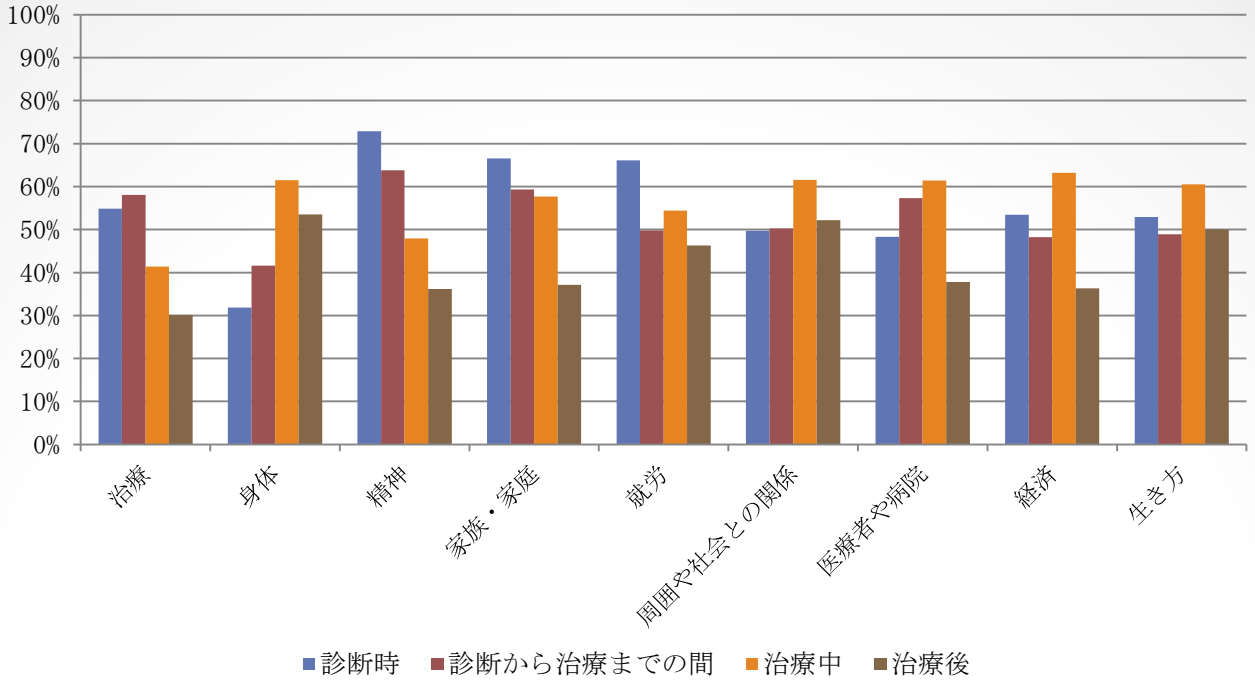
家族　N=531



	はい	いいえ	無回答	合計
治療	336	180	15	531
身体	384	135	12	531
精神	384	136	11	531
家族・家庭	235	288	8	531
就労	142	368	21	531
周囲や社会との関係	103	414	14	531
医療者や病院	179	345	7	531
経済	221	300	10	531
生き方	292	226	13	531
家族の精神・身体	311	212	8	531

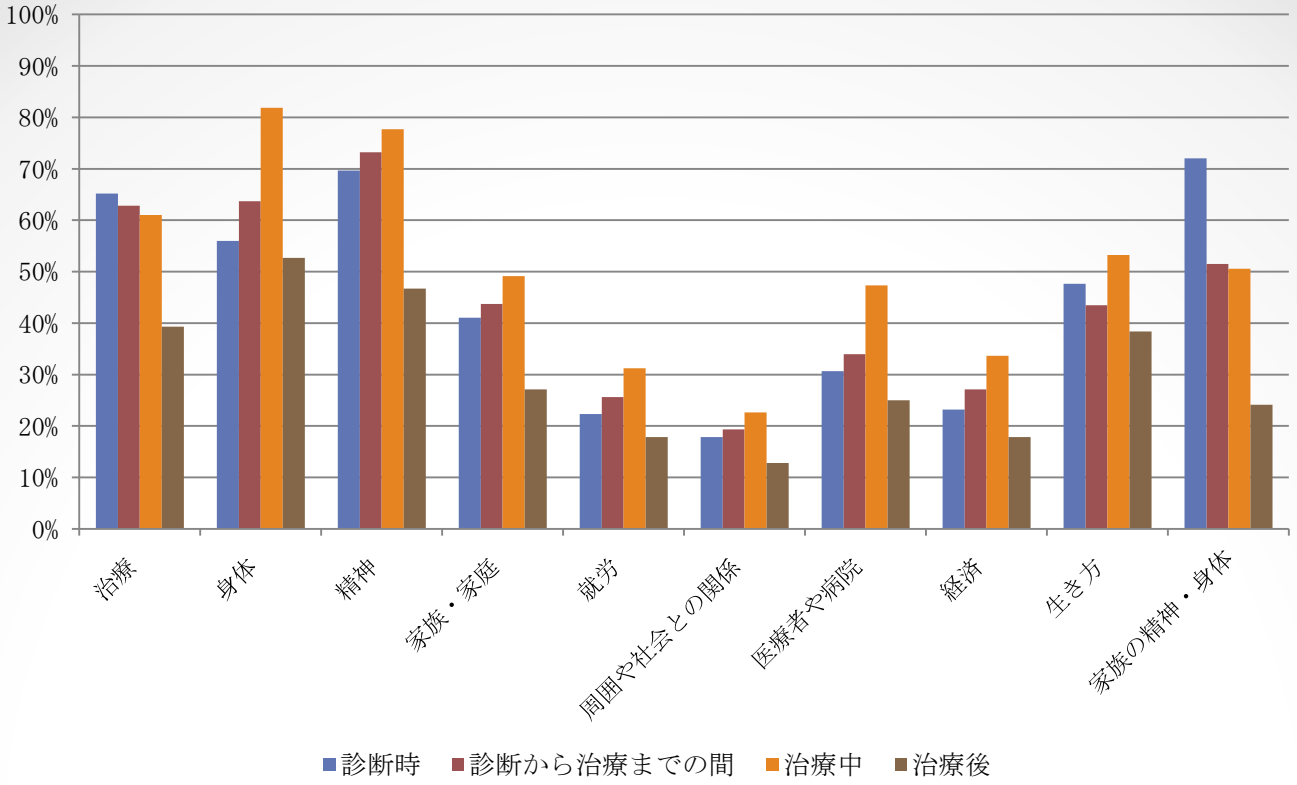
２．（悩みや不安があったと答えた方に対して）悩みや不安があったのはいつですか。（複数回答）

患者



	診断時		診断から治療までの間		治療中		治療後		回答者数
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
治療	204	54.8%	216	58.1%	154	41.4%	112	30.1%	372
身体	184	31.9%	240	41.6%	355	61.5%	309	53.6%	577
精神	409	72.9%	358	63.8%	269	48.0%	203	36.2%	561
家族・家庭	285	66.6%	254	59.3%	247	57.7%	159	37.1%	428
就労	171	68.7%	128	51.4%	137	55.0%	108	43.4%	249
周囲や社会との関係	101	49.8%	102	50.2%	125	61.6%	106	52.2%	203
医療者や病院	129	48.3%	153	57.3%	164	61.4%	101	37.8%	267
経済	225	53.4%	203	48.2%	266	63.2%	153	36.3%	421
生き方	236	52.9%	218	48.9%	270	60.5%	223	50.0%	446

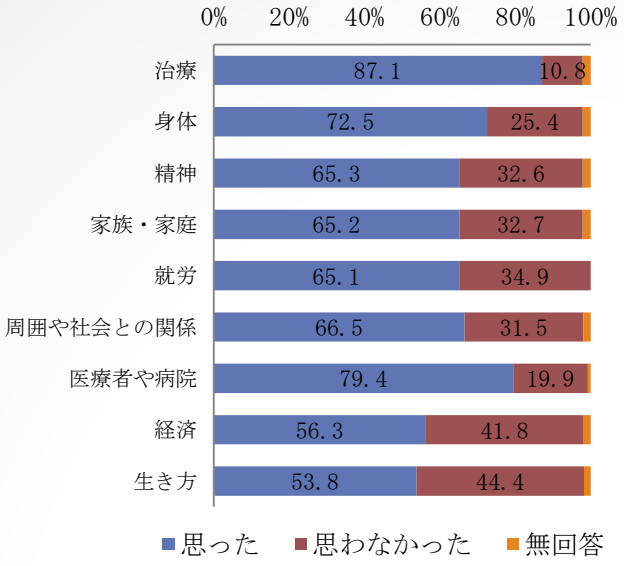
家族



	診断時		診断から治療までの間		治療中		治療後		回答者数
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
治療	219	65.2%	211	62.8%	205	61.0%	132	39.3%	336
身体	188	56.0%	214	63.7%	275	81.8%	177	52.7%	384
精神	234	69.6%	246	73.2%	261	77.7%	157	46.7%	384
家族・家庭	138	41.1%	147	43.8%	165	49.1%	91	27.1%	235
就労	75	22.3%	86	25.6%	105	31.3%	60	17.9%	142
周囲や社会との関係	60	17.9%	65	19.3%	76	22.6%	43	12.8%	103
医療者や病院	103	30.7%	114	33.9%	159	47.3%	84	25.0%	179
経済	78	23.2%	91	27.1%	113	33.6%	60	17.9%	221
生き方	160	47.6%	146	43.5%	179	53.3%	129	38.4%	292
家族の精神・身体	242	72.0%	173	51.5%	170	50.6%	81	24.1%	311

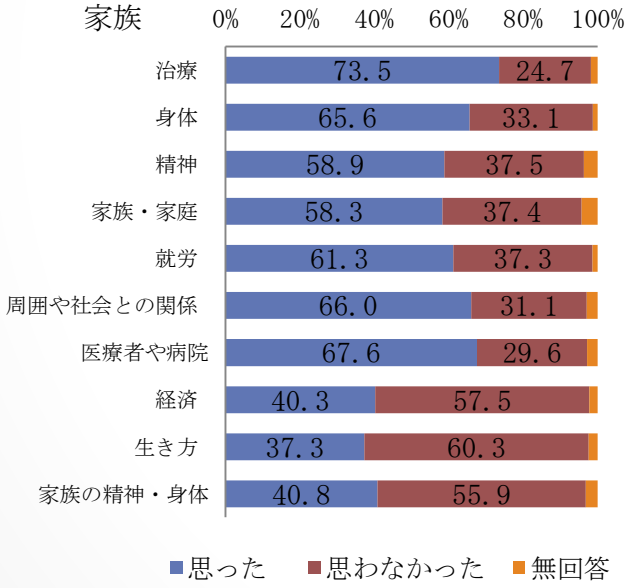
３．（悩みや不安があったと答えた方に対して）悩みや不安を誰かに相談したいと思いましたか。

患者



	思った	思わなかった	無回答	合計
治療	324	40	8	372
身体	479	91	10	580
精神	409	143	12	564
家族・家庭	280	140	9	429
就労	162	87	0	249
周囲や社会との関係	135	64	4	203
医療者や病院	212	53	2	267
経済	237	176	8	421
生き方	240	198	8	446

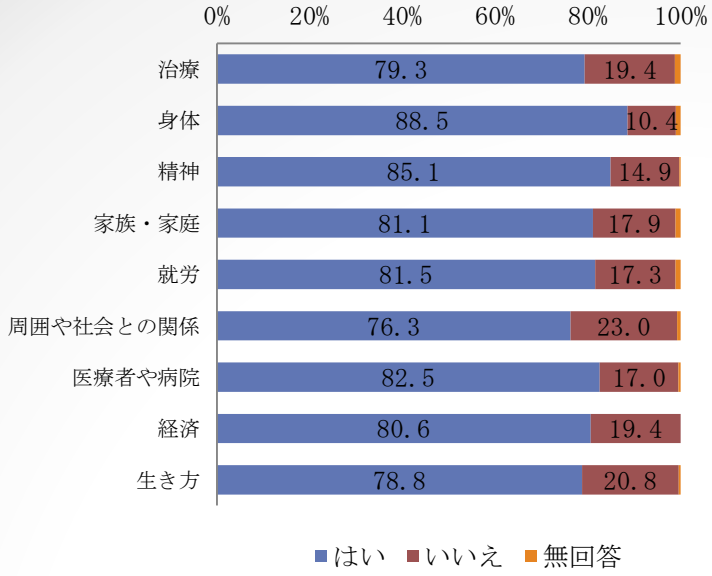
家族



	思った	思わなかった	無回答	合計
治療	247	83	6	336
身体	252	127	5	384
精神	226	144	14	384
家族・家庭	137	88	10	235
就労	87	53	2	142
周囲や社会との関係	68	32	3	103
医療者や病院	121	53	5	179
経済	89	127	5	221
生き方	109	176	7	292
家族の精神・身体	127	174	10	311

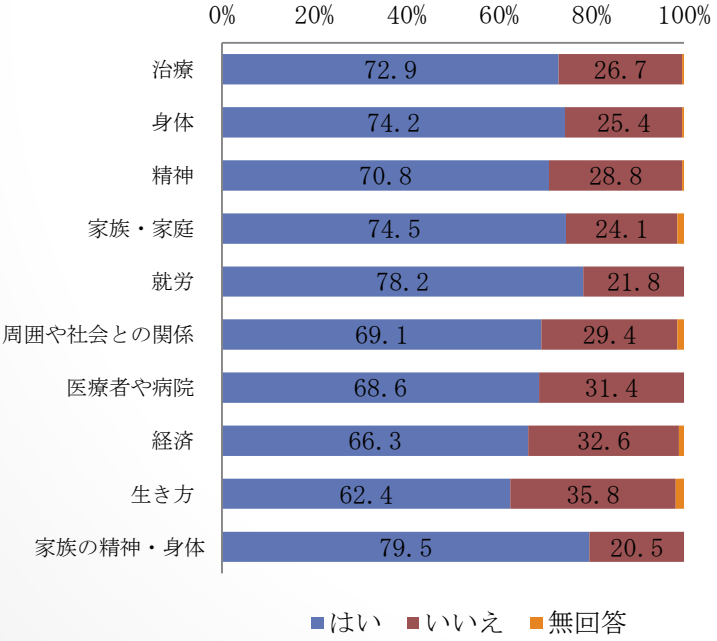
４．悩みや不安を誰かに相談されましたか。

患者



	はい	いいえ	無回答	合計
治療	257	63	4	324
身体	424	50	5	479
精神	348	61	0	409
家族・家庭	227	50	3	280
就労	132	28	2	162
周囲や社会との関係	103	31	1	135
医療者や病院	175	36	1	212
経済	191	46	0	237
生き方	189	50	1	240

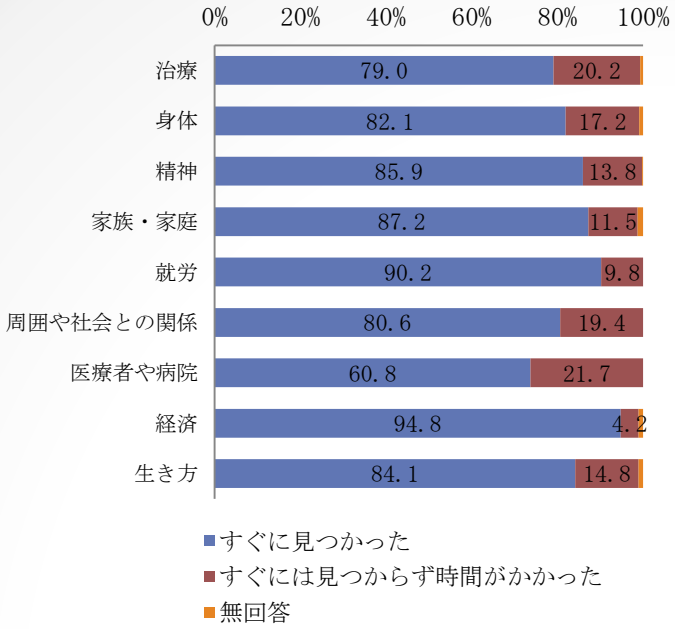
家族



	はい	いいえ	無回答	合計
治療	180	66	1	247
身体	187	64	1	252
精神	160	65	1	226
家族・家庭	102	33	2	137
就労	68	19	0	87
周囲や社会との関係	47	20	1	68
医療者や病院	83	38	0	121
経済	59	29	1	89
生き方	68	39	2	109
家族の精神・身体	101	26	0	127

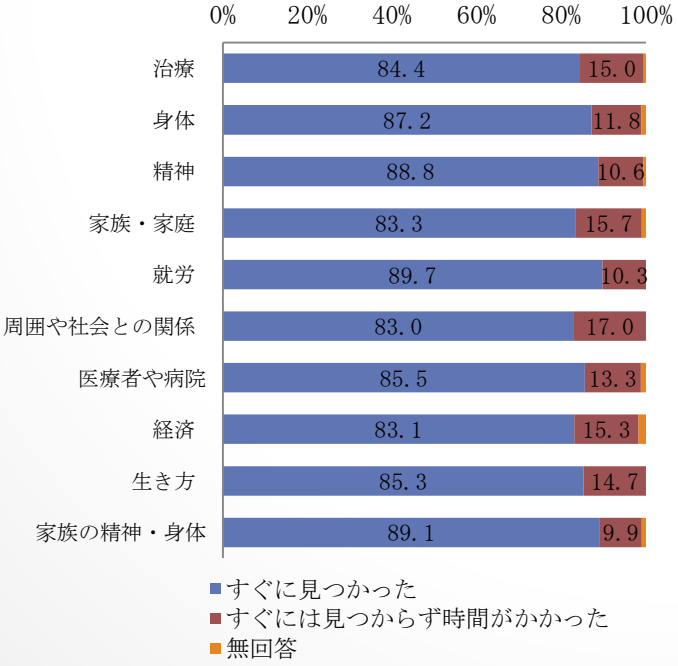
５．悩みや不安を相談する人や場所はすぐに見つかりましたか。

患者



	すぐに見つかった	すぐには見つからず時間がかかった	無回答	合計
治療	203	52	2	257
身体	348	73	3	424
精神	299	48	1	348
家族・家庭	198	26	3	227
就労	119	13	0	132
周囲や社会との関係	83	20	0	103
医療者や病院	129	46	0	175
経済	181	8	2	191
生き方	159	28	2	189

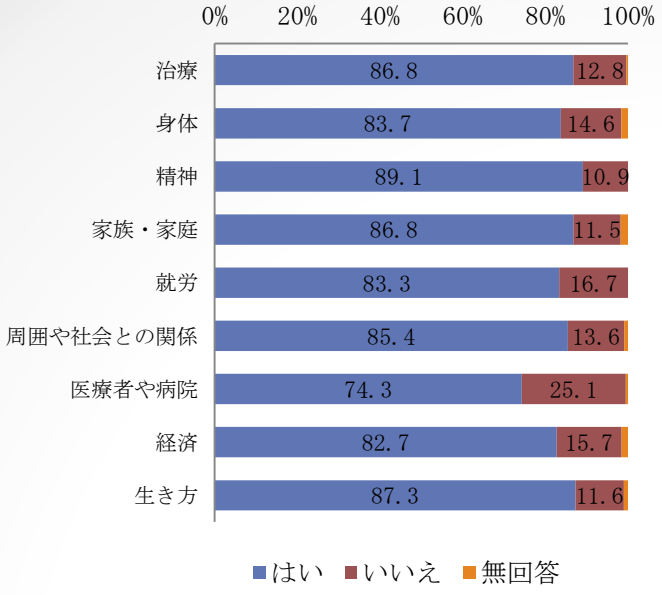
家族



	すぐに見つかった	すぐには見つからず時間がかかった	無回答	合計
治療	152	27	1	180
身体	163	22	2	187
精神	142	17	1	160
家族・家庭	85	16	1	102
就労	61	7	0	68
周囲や社会との関係	39	8	0	47
医療者や病院	71	11	1	83
経済	49	9	1	59
生き方	58	10	0	68
家族の精神・身体	90	10	1	101

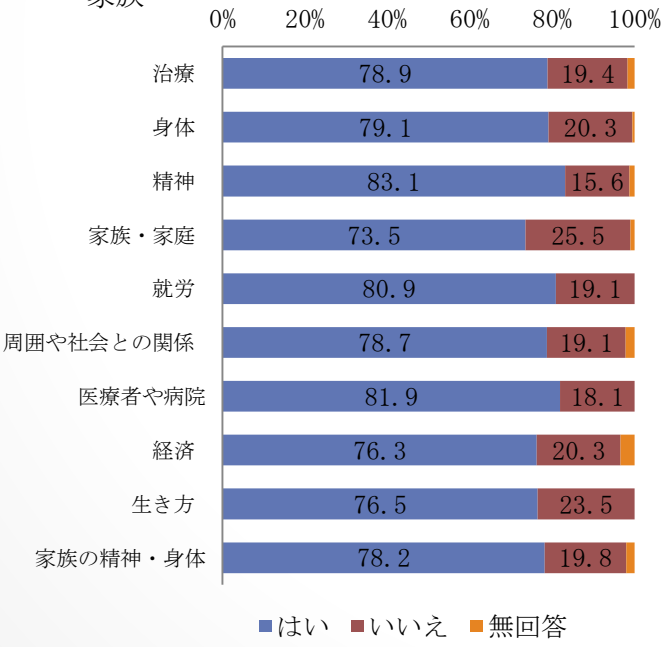
6．悩みや不安は相談することで軽減しましたか。

患者



	はい	いいえ	無回答	合計
治療	223	33	1	257
身体	355	62	7	424
精神	310	38	0	348
家族・家庭	197	26	4	227
就労	110	22	0	132
周囲や社会との関係	88	14	1	103
医療者や病院	130	44	1	175
経済	158	30	3	191
生き方	165	22	2	189

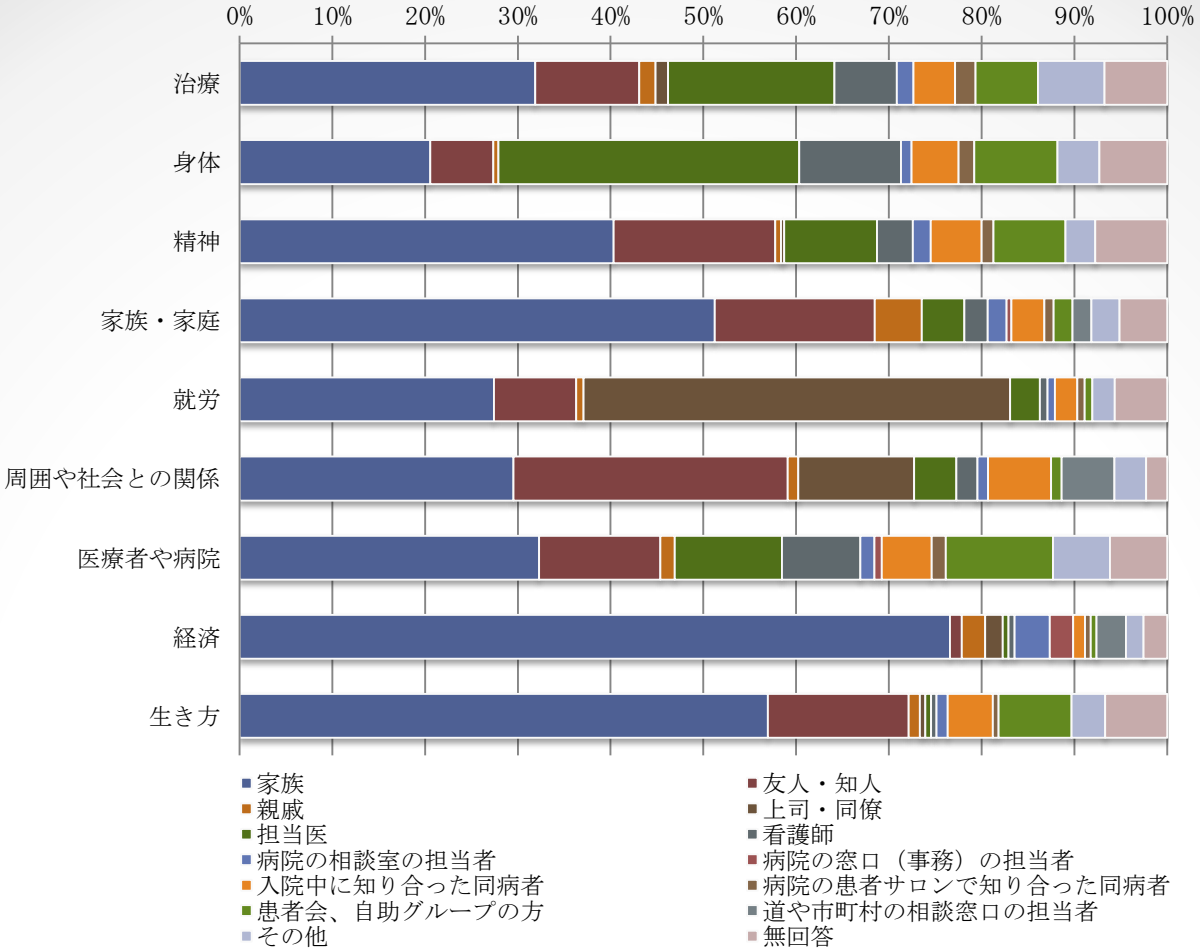
家族



	はい	いいえ	無回答	合計
治療	142	35	3	180
身体	148	38	1	187
精神	133	25	2	160
家族・家庭	75	26	1	102
就労	55	13	0	68
周囲や社会との関係	37	9	1	47
医療者や病院	68	15	0	83
経済	45	12	2	59
生き方	52	16	0	68
家族の精神・身体	79	20	2	101

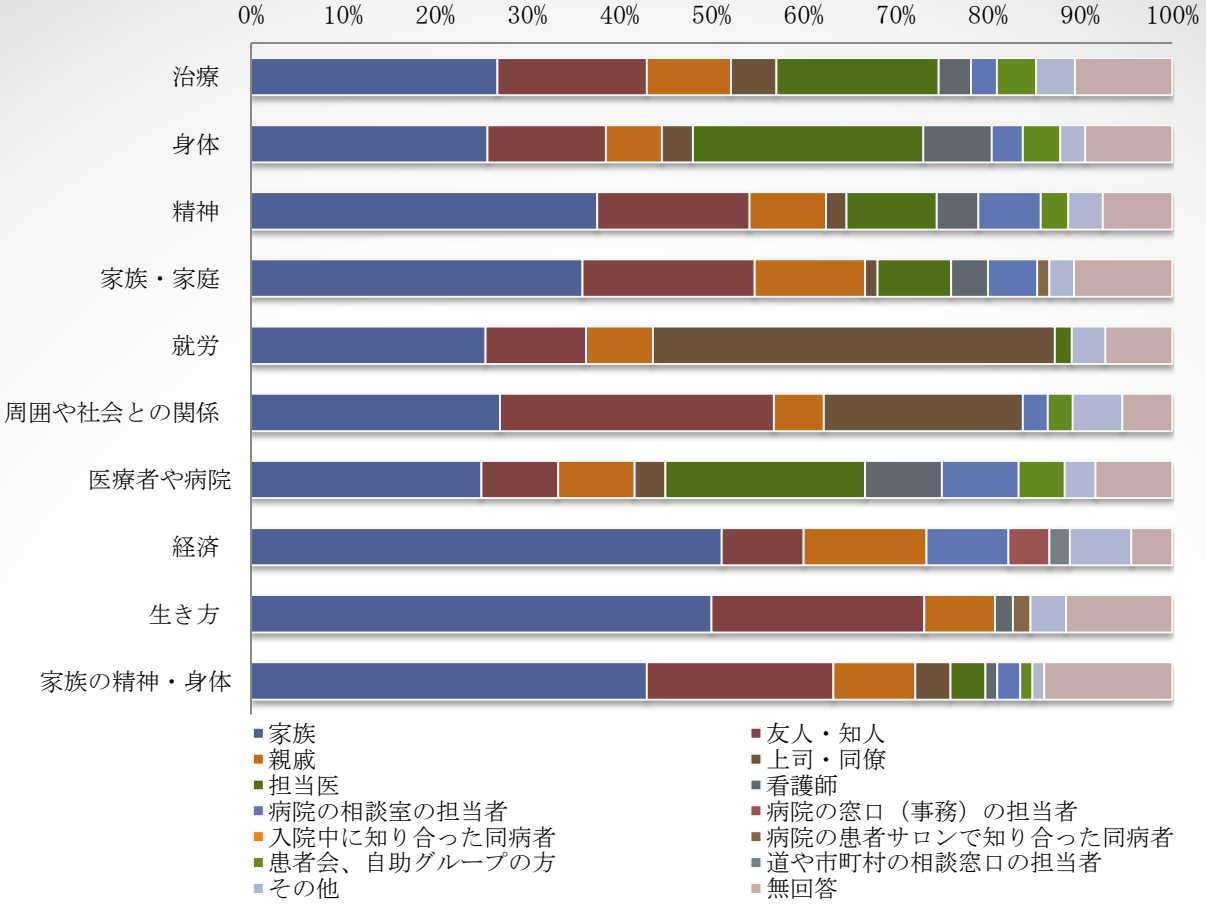
7．悩みや不安は誰に相談した時に一番軽減しましたか。

患者



	家族	友人・知人	親戚	上司・同僚	担当医	看護師	病院の相談室の担当者	病院の窓口（事務）の担当者	入院中に知り合った同病者	病院の患者サロンで知り合った同病者	患者会、自助グループの方	道や市町村の相談窓口の担当者	その他	無回答	合計
治療	71	25	4	3	40	15	4	0	10	5	15	0	16	15	223
身体	73	24	2	0	115	39	4	0	18	6	32	0	16	26	355
精神	125	54	2	1	31	12	6	0	17	4	24	0	10	24	310
家族・家庭	101	34	10	0	9	5	4	1	7	2	4	4	6	10	197
就労	30	8	0	55	4	0	0	0	2	1	1	0	3	6	110
周囲や社会との関係	26	26	1	11	4	2	1	0	6	0	1	5	3	2	88
医療者や病院	42	17	2	0	15	11	2	1	7	2	15	0	8	8	130
経済	121	2	4	3	1	1	6	4	2	1	1	5	3	4	158
生き方	94	25	2	1	1	1	2	0	8	1	13	0	6	11	165

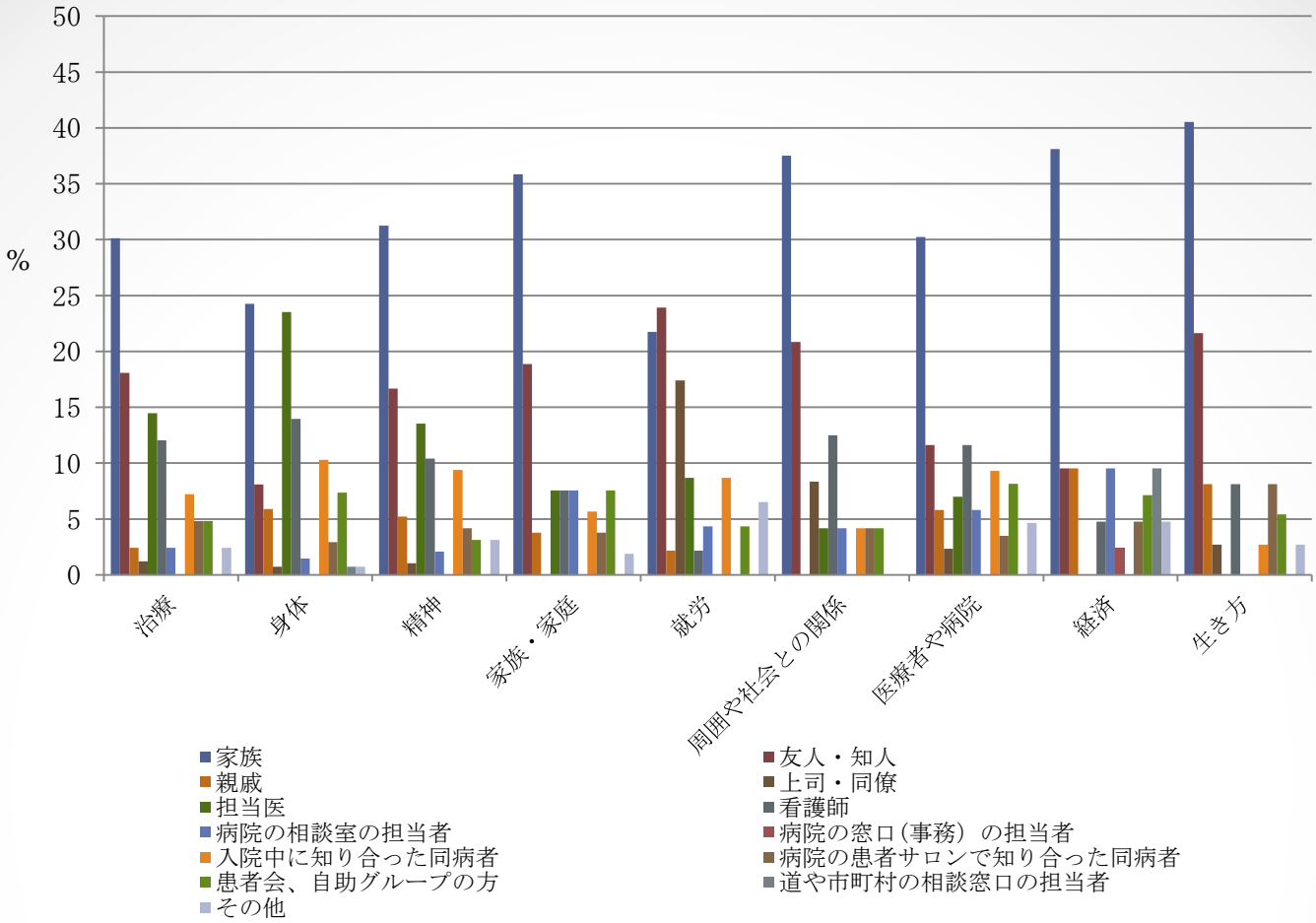
家族



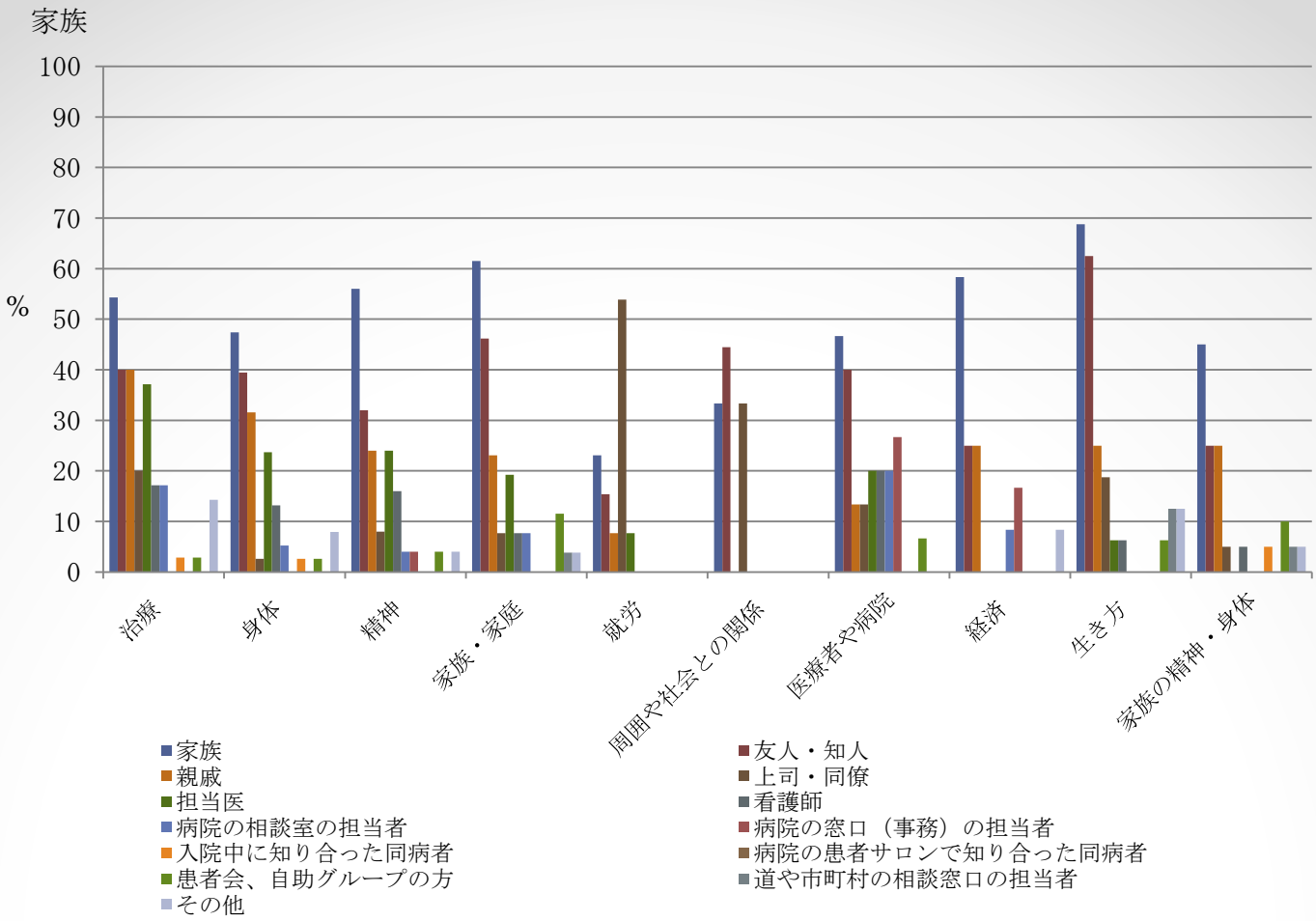
	家族	友人・知人	親戚	上司・同僚	担当医	看護師	病院の相談室の担当者	病院の窓口（事務）の担当者	入院中に知り合った同病者	病院の患者サロンで知り合った同病者	患者会、自助グループの方	道や市町村の相談窓口の担当者	その他	無回答	合計
治療	38	23	13	7	25	5	4	0	0	0	6	0	6	15	142
身体	38	19	9	5	37	11	5	0	0	0	6	0	4	14	148
精神	50	22	11	3	13	6	9	0	0	0	4	0	5	10	133
家族・家庭	27	14	9	1	6	3	4	0	0	1	0	0	2	8	75
就労	14	6	4	24	1	0	0	0	0	0	0	0	2	4	55
周囲や社会との関係	10	11	2	8	0	0	1	0	0	0	1	0	2	2	37
医療者や病院	15	7	5	2	15	5	5	0	0	0	3	0	4	7	68
経済	23	4	6	0	0	0	4	2	0	0	0	1	3	2	45
生き方	26	12	4	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	6	52
家族の精神・身体	34	16	7	3	3	1	2	0	0	0	1	0	1	11	79

８．（悩みや不安を相談しても軽減しなかった方に対して）
悩みや不安は誰に相談されましたか。（複数回答）

患者



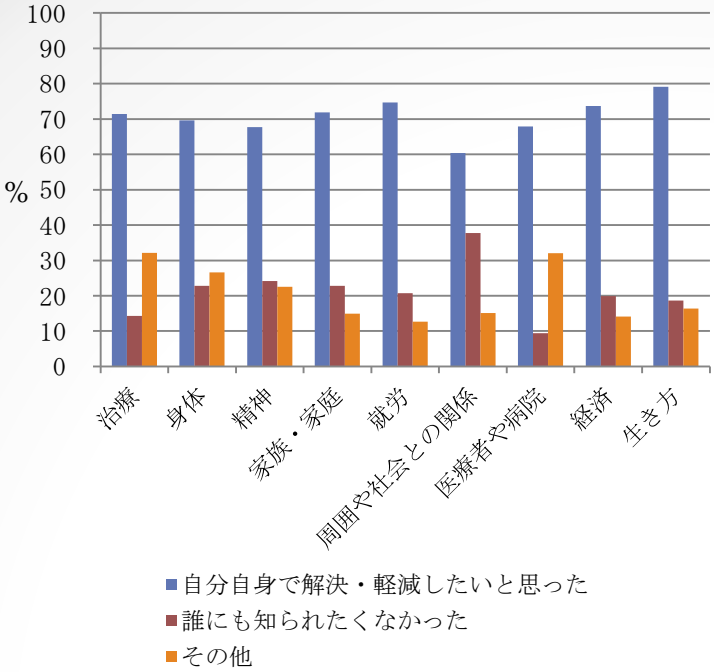
	家族	友人・知人	親戚	上司・同僚	担当医	看護師	病院の相談室の担当者	病院の窓口（事務）の担当者	入院中に知り合った同病者	病院の患者サロンで知り合った同病者	患者会、自助グループの方	道や市町村の相談窓口の担当者	その他	回答者数
治療	25	15	2	1	12	10	2	0	6	4	4	0	2	33
身体	33	11	8	1	32	19	2	0	13	4	9	1	1	62
精神	30	16	5	1	13	10	2	0	9	4	3	0	3	38
家族・家庭	19	10	2	0	4	4	4	0	3	2	4	0	1	26
就労	10	11	1	8	4	1	2	0	4	0	2	0	3	22
周囲や社会との関係	9	5	0	2	1	3	1	0	1	1	1	0	0	14
医療者や病院	26	10	5	2	6	10	5	1	8	3	7	0	4	44
経済	16	4	4	0	0	2	4	1	0	2	3	4	2	30
生き方	15	8	3	1	0	3	0	0	1	3	2	0	1	22



	家族	友人・知人	親戚	上司・同僚	担当医	看護師	病院の相談室の担当者	病院の窓口（事務）の担当者	入院中に知り合った同病者	病院の患者サロンで知り合った同病者	患者会、自助グループの方	道や市町村の相談窓口の担当者	その他	回答者数
治療	19	14	14	7	13	6	6	0	1	0	1	0	5	35
身体	18	15	12	1	9	5	2	0	1	0	1	0	3	38
精神	14	8	6	2	6	4	1	1	0	0	1	0	1	25
家族・家庭	16	12	6	2	5	2	2	0	0	0	3	1	1	26
就労	3	2	1	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	13
周囲や社会との関係	3	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
医療者や病院	7	6	2	2	3	3	3	4	0	0	1	0	0	15
経済	7	3	3	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	12
生き方	11	10	4	3	1	1	0	0	0	0	1	2	2	16
家族の精神・身体	9	5	5	1	0	1	0	0	1	0	2	1	1	20

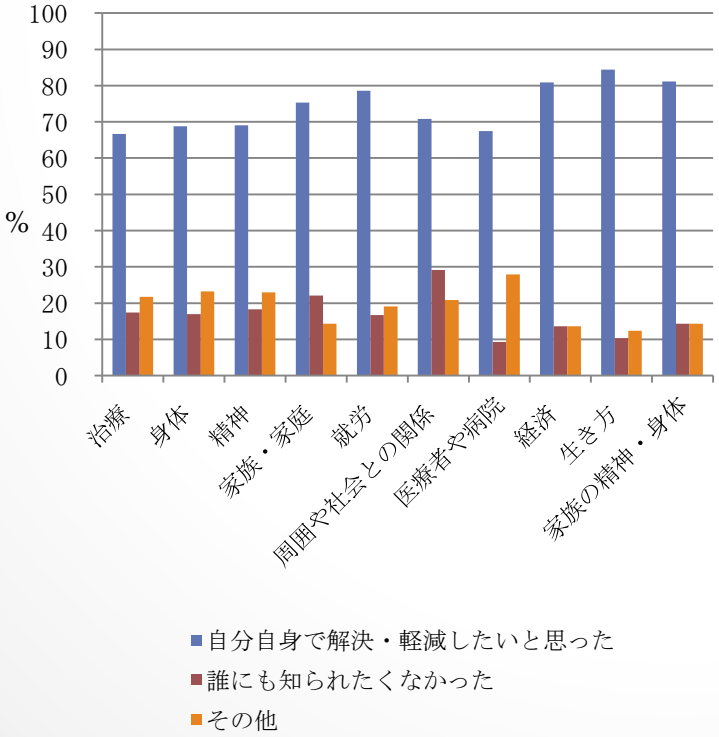
9．（悩みや不安を相談したいと思わなかった方に対して）
悩みや不安を相談したいと思わなかったのはなぜですか。（複数回答）

患者



	自分自身で解決・軽減したいと思った	誰にも知られたくなかった	その他	回答者数
治療	20	4	9	28
身体	55	18	21	79
精神	84	30	28	124
家族・家庭	82	26	17	114
就労	65	18	11	87
周囲や社会との関係	32	20	8	53
医療者や病院	36	5	17	53
経済	115	31	22	156
生き方	140	33	29	177

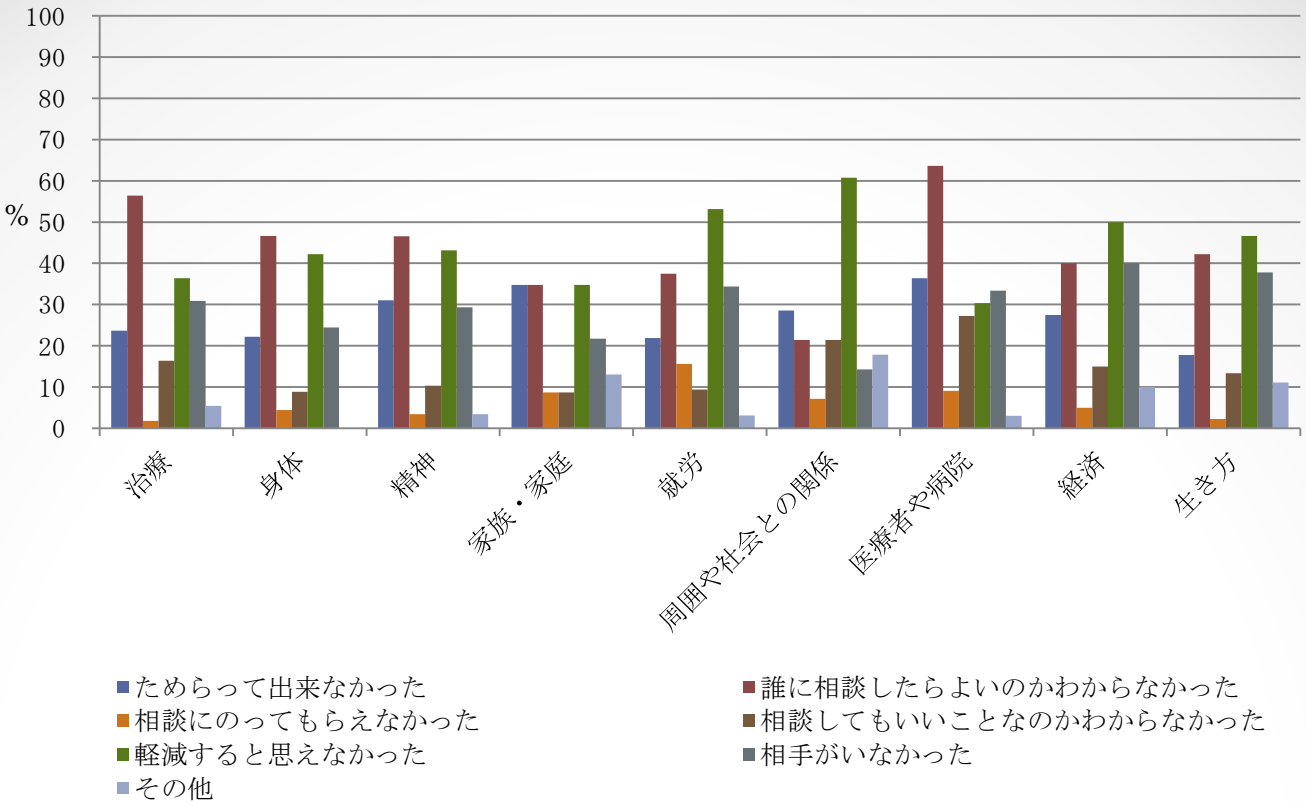
家族



	自分自身で解決・軽減したいと思った	誰にも知られたくなかった	その他	回答者数
治療	46	12	15	69
身体	77	19	26	112
精神	87	23	29	126
家族・家庭	58	17	11	77
就労	33	7	8	42
周囲や社会との関係	17	7	5	24
医療者や病院	29	4	12	43
経済	89	15	15	110
生き方	130	16	19	154
家族の精神・身体	125	22	22	154

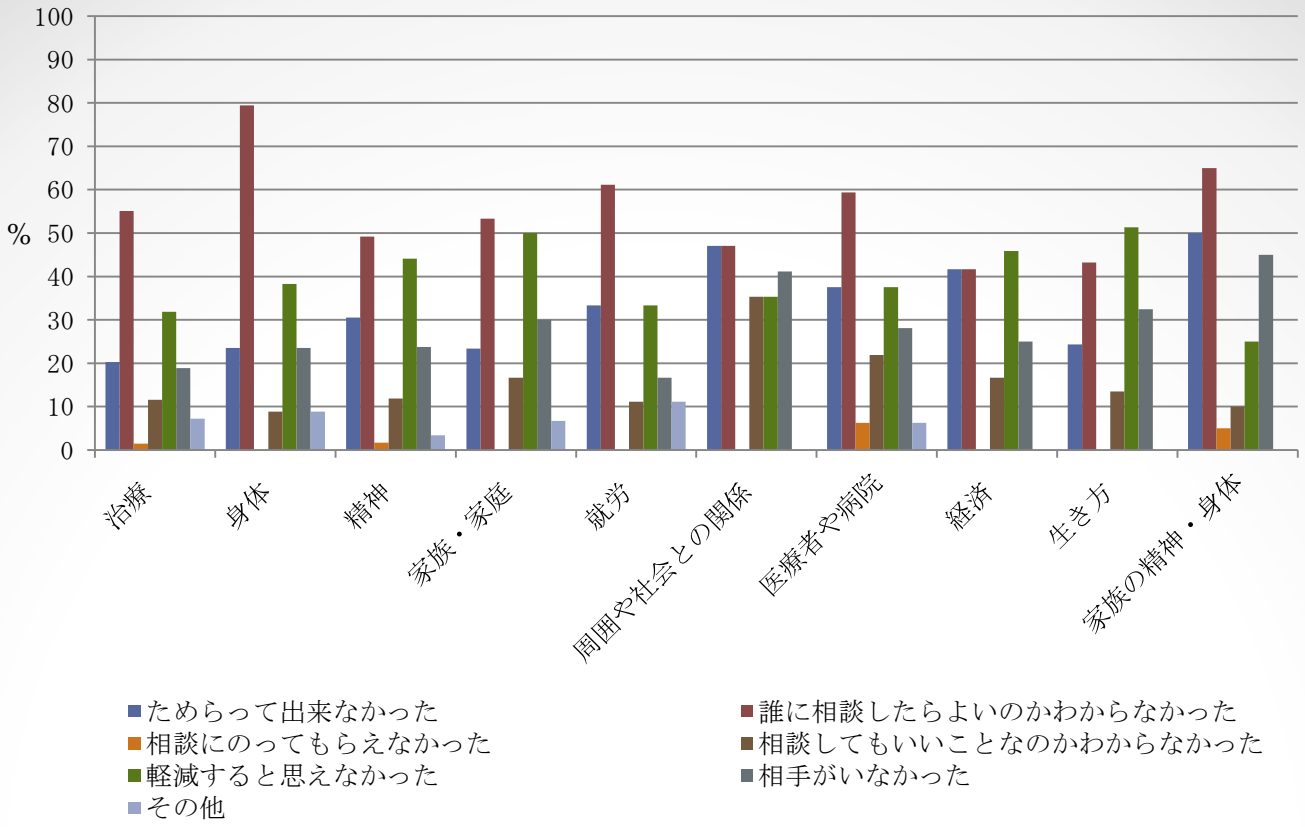
１０．悩みや不安を相談されなかったのはなぜですか。　（複数回答）

患者



	ためらって出来なかった	誰に相談したらよいのかわからなかった	相談にのってもらえなかった	相談してもいいことなのかわからなかった	軽減すると思えなかった	相手がいなかった	その他	回答者数
治療	13	31	1	9	20	17	3	55
身体	10	21	2	4	19	11	0	45
精神	18	27	2	6	25	17	2	58
家族・家庭	16	16	4	4	16	10	6	46
就労	7	12	5	3	17	11	1	32
周囲や社会との関係	8	6	2	6	17	4	5	28
医療者や病院	12	21	3	9	10	11	1	33
経済	11	16	2	6	20	16	4	40
生き方	8	19	1	6	21	17	5	45

家族



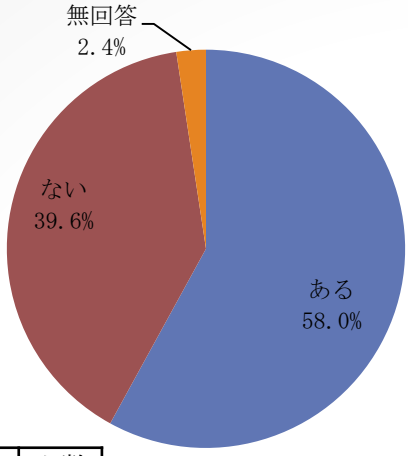
	ためらって出来なかった	誰に相談したらよいのかわからなかった	相談にのってもらえなかった	相談してもいいことなのかわからなかった	軽減すると思えなかった	相手がいなかった	その他	回答者数
治療	14	38	1	8	22	13	5	69
身体	8	27	0	3	13	8	3	34
精神	18	29	1	7	26	14	2	59
家族・家庭	7	16	0	5	15	9	2	30
就労	6	11	0	2	6	3	2	18
周囲や社会との関係	8	8	0	6	6	7	0	17
医療者や病院	12	19	2	7	12	9	2	32
経済	10	10	0	4	11	6	0	24
生き方	9	16	0	5	19	12	0	37
家族の精神・身体	10	13	1	2	5	9	0	20

■　他のがん患者や体験者とのかかわりについて

他のがん患者や体験者と話をしたり相談したことがあるか、どこで話をしたり相談したか、患者同士が集まって相談できる場所があるといいか、またその場所はどこにあるといいかについての回答結果をまとめた。

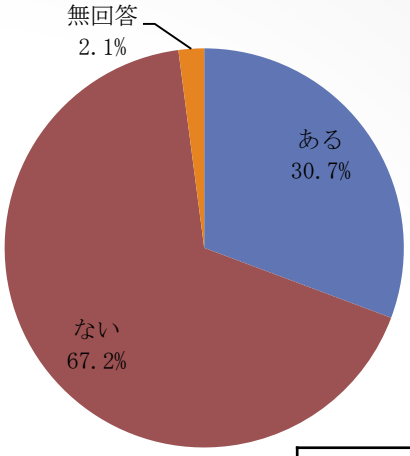
1．他のがん患者や体験者と話をしたり相談したことがありますか。

患者　N=795



回答	人数
ある	461
ない	315
無回答	19
合計	795

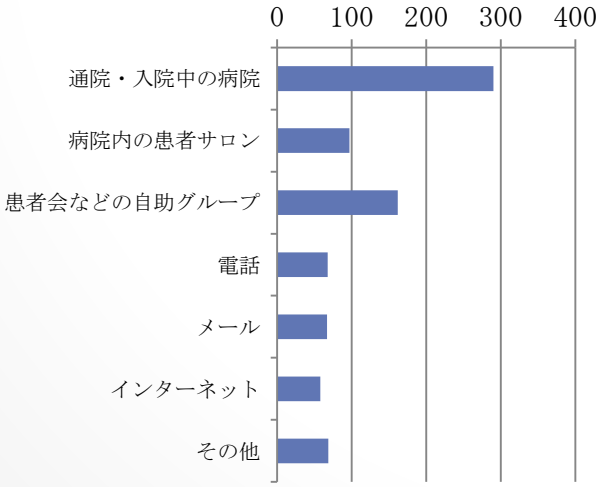
家族　N=531



回答	人数
ある	163
ない	357
無回答	11
合計	531

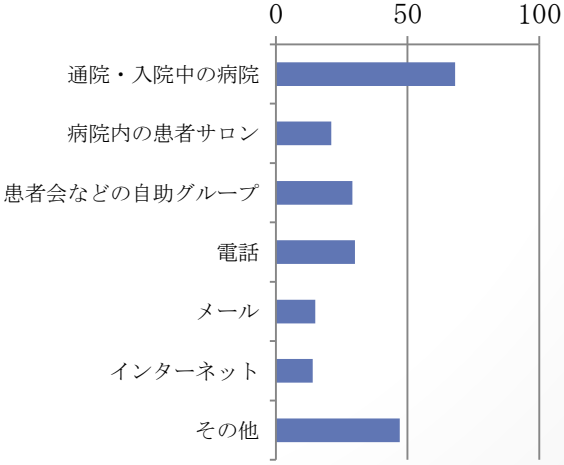
2．他のがん患者や体験者とどこで話をしたり相談しましたか。（複数回答）

患者　N=461



回答	人数
通院・入院中の病院	290
病院内の患者サロン	97
患者会などの自助グループ	162
電話	68
メール	67
インターネット	58
その他	69

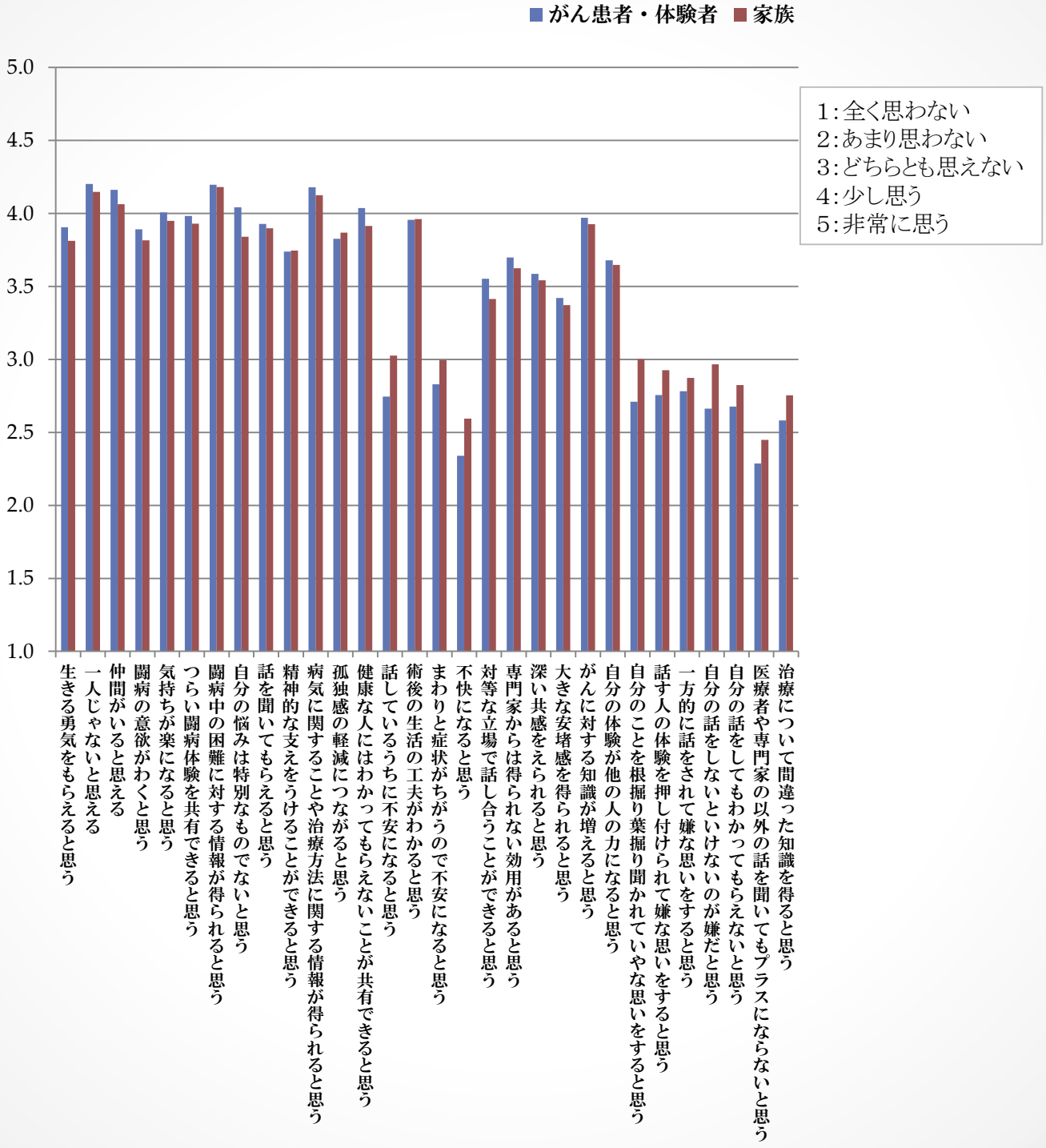
家族　N=163



回答	人数
通院・入院中の病院	68
病院内の患者サロン	21
患者会などの自助グループ	29
電話	30
メール	15
インターネット	14
その他	47

３．他のがん患者や体験者と話すことについて

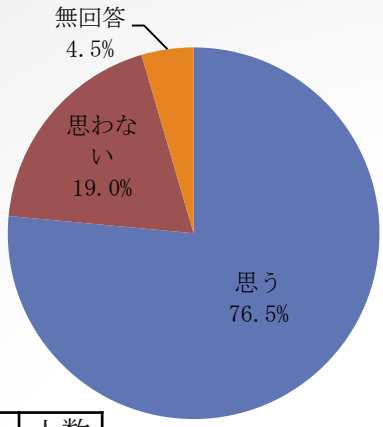
他のがん患者や体験者と話すこと（がん患者・体験者の場合）、他のがん患者や家族と話すこと（家族の場合）について、30項目の内容について、「非常に思う」（５点）から「全く思わない」（１点）まで５段階で尋ねた。



		がん患者・体験者		家族	
		平均値	回答者数	平均値	回答者数
1	生きる勇気をもらえると思う	3.9	746	3.8	501
2	一人じゃないと思える	4.2	746	4.1	500
3	仲間がいると思える	4.2	741	4.1	498
4	闘病の意欲がわくと思う	3.9	741	3.8	500
5	気持ちが楽になると思う	4.0	747	4.0	501
6	つらい闘病体験を共有できると思う	4.0	745	3.9	500
7	闘病中の困難に対する情報が得られると思う	4.2	742	4.2	501
8	自分の悩みは特別なものでないと思う	4.0	742	3.8	501
9	話を聞いてもらえると思う	3.9	737	3.9	498
10	精神的な支えをうけることができると思う	3.7	735	3.7	499
11	病気に関することや治療方法に関する情報が得られると思う	4.2	746	4.1	499
12	孤独感の軽減につながると思う	3.8	744	3.9	495
13	健康な人にはわかってもらえないことが共有できると思う	4.0	741	3.9	500
14	話しているうちに不安になると思う	2.7	740	3.0	495
15	術後の生活の工夫がわかると思う	4.0	741	4.0	494
16	まわりと症状がちがうので不安になると思う	2.8	740	3.0	501
17	不快になると思う	2.3	734	2.6	495
18	対等な立場で話し合うことができると思う	3.6	743	3.4	499
19	専門家からは得られない効用があると思う	3.7	741	3.6	498
20	深い共感をえられると思う	3.6	741	3.5	500
21	大きな安堵感を得られると思う	3.4	743	3.4	499
22	がんに対する知識が増えると思う	4.0	745	3.9	500
23	自分の体験が他の人の力になると思う	3.7	737	3.6	500
24	自分のことを根掘り葉掘り聞かれていやな思いをすると思う	2.7	744	3.0	500
25	話す人の体験を押し付けられて嫌な思いをすると思う	2.8	743	2.9	497
26	一方的に話をされて嫌な思いをすると思う	2.8	744	2.9	500
27	自分の話をしないといけないのが嫌だと思う	2.7	743	3.0	497
28	自分の話をしてもわかってもらえないと思う	2.7	740	2.8	497
29	医療者や専門家の以外の話を聞いてもプラスにならないと思う	2.3	744	2.4	500
30	治療について間違った知識を得ると思う	2.6	742	2.8	500

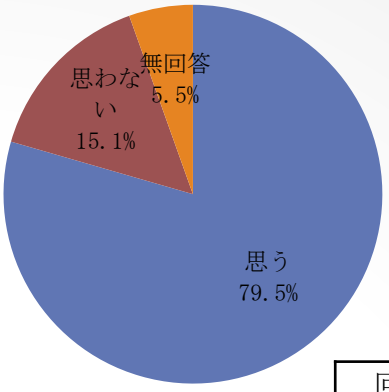
4．がん患者同士が集まって話や相談できる場所があるといいと思いますか。

患者　N=795



回答	人数
思う	608
思わない	151
無回答	36
合計	795

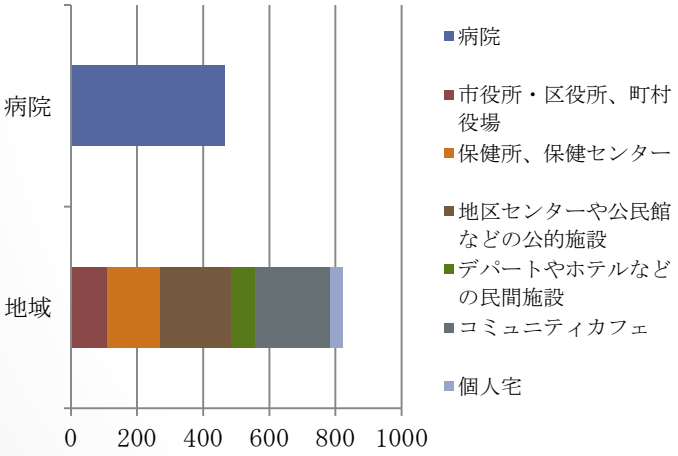
家族　N=531



回答	人数
思う	422
思わない	80
無回答	29
合計	531

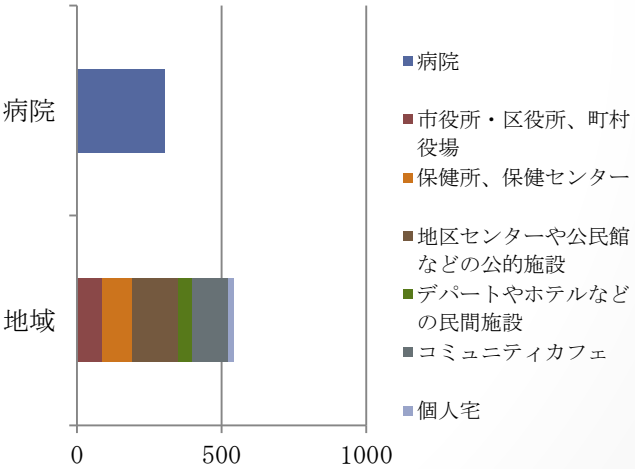
5．がん患者同士が集まって話や相談できる場所はどこにあると行きやすいと思いますか。
（複数回答）

患者　N=608



回答	人数
病院	464
市役所・区役所、町村役場	111
保健所、保健センター	159
地区センターや公民館などの公的施設	213
デパートやホテルなどの民間施設	76
コミュニティカフェ	225
個人宅	39
その他	17

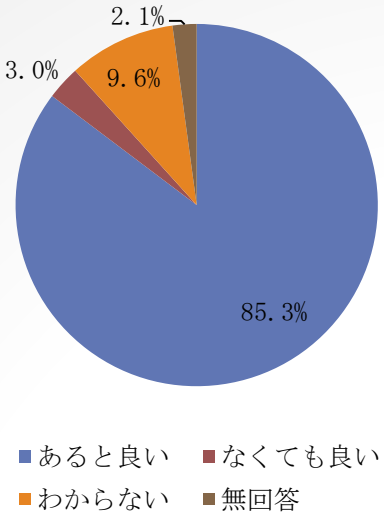
家族　N=422



回答	人数
病院	302
市役所・区役所、町村役場	87
保健所、保健センター	105
地区センターや公民館などの公的施設	158
デパートやホテルなどの民間施設	49
コミュニティカフェ	125
個人宅	17
その他	13

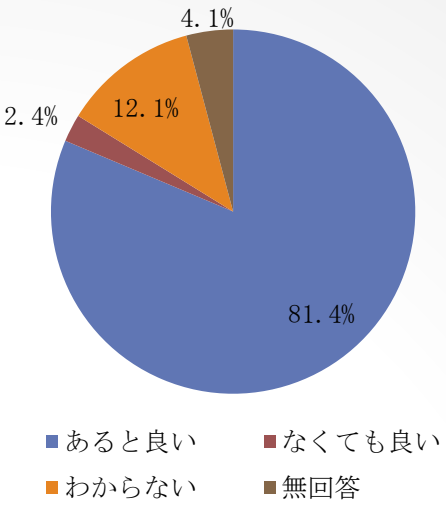
６．がんに関する身体やこころ、仕事やお金、生活・介護など、様々な分野に関する相談をワンストップで応じる体制があると良いと思いますか。（ワンストップとは、一つの場所で様々なサービスが受けられる環境や場所のことを指します）

患者　N=795



回答	人数
あると良い	678
なくても良い	24
わからない	76
無回答	17
合計	795

家族　N=531



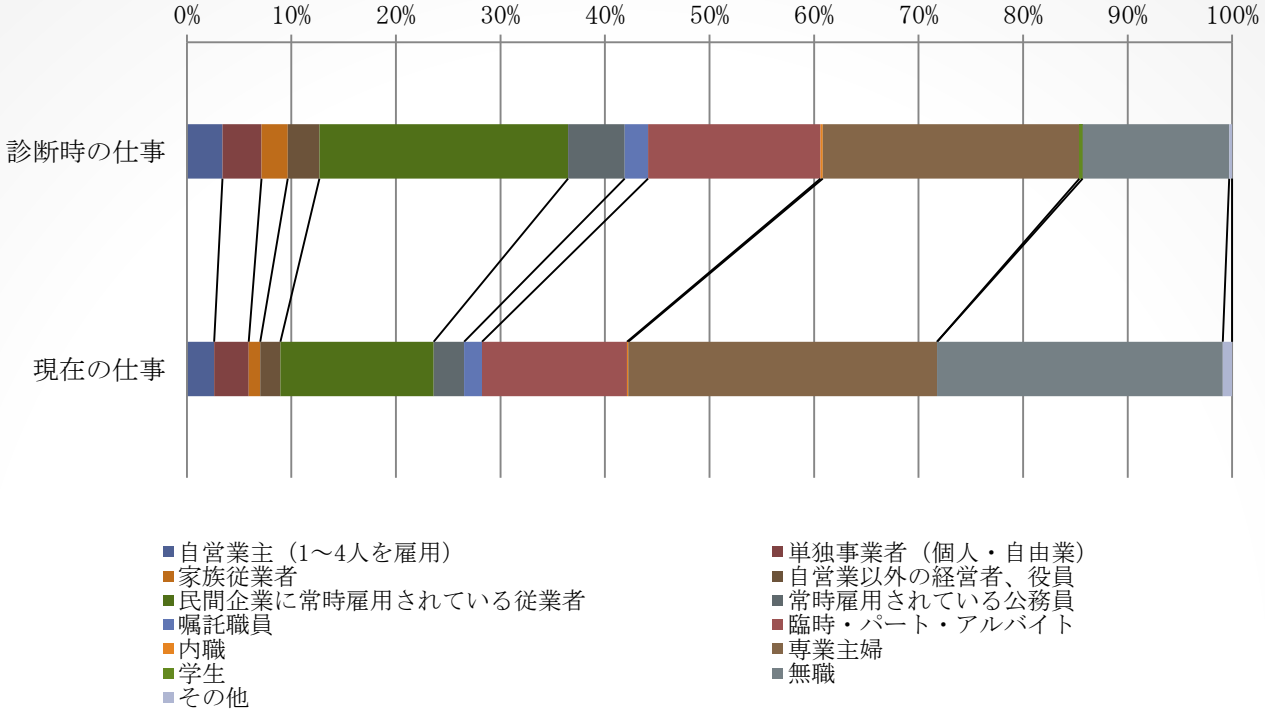
回答	人数
あると良い	432
なくても良い	13
わからない	64
無回答	22
合計	531

■　仕事について

診断時の仕事、現在の仕事、仕事内容、就労の変化について回答結果をまとめた。（回答者のみ）

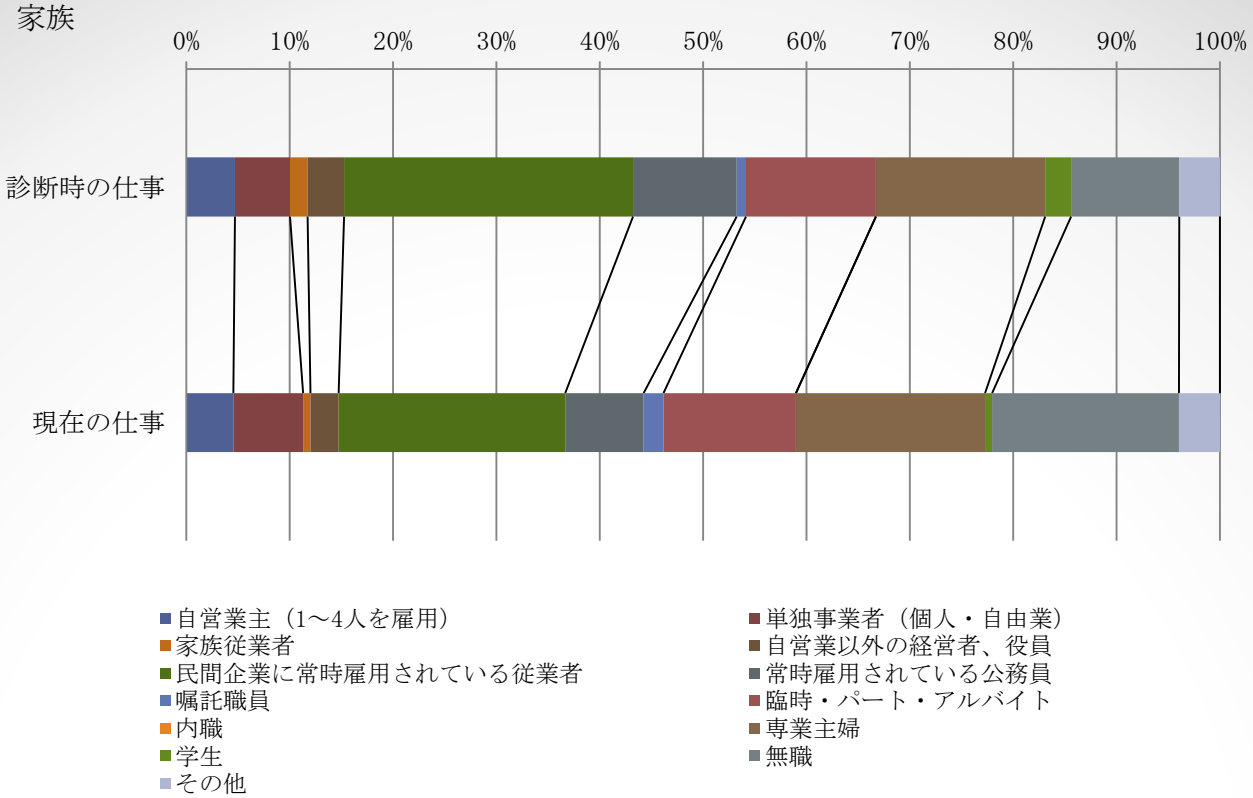
１．診断時の仕事と現在の仕事

患者



回答	診断時の仕事 人数	現在の仕事 人数
自営業主（1～4人を雇用）	26	20
単独事業者（個人・自由業）	28	25
家族従業者	19	9
自営業以外の経営者、役員	23	15
民間企業に常時雇用されている従業者	178	110
常時雇用されている公務員	41	22
嘱託職員	17	13
臨時・パート・アルバイト	124	104
内職	2	1
専業主婦	184	222
学生	3	0
無職	105	205
その他	3	7
合計	753	753

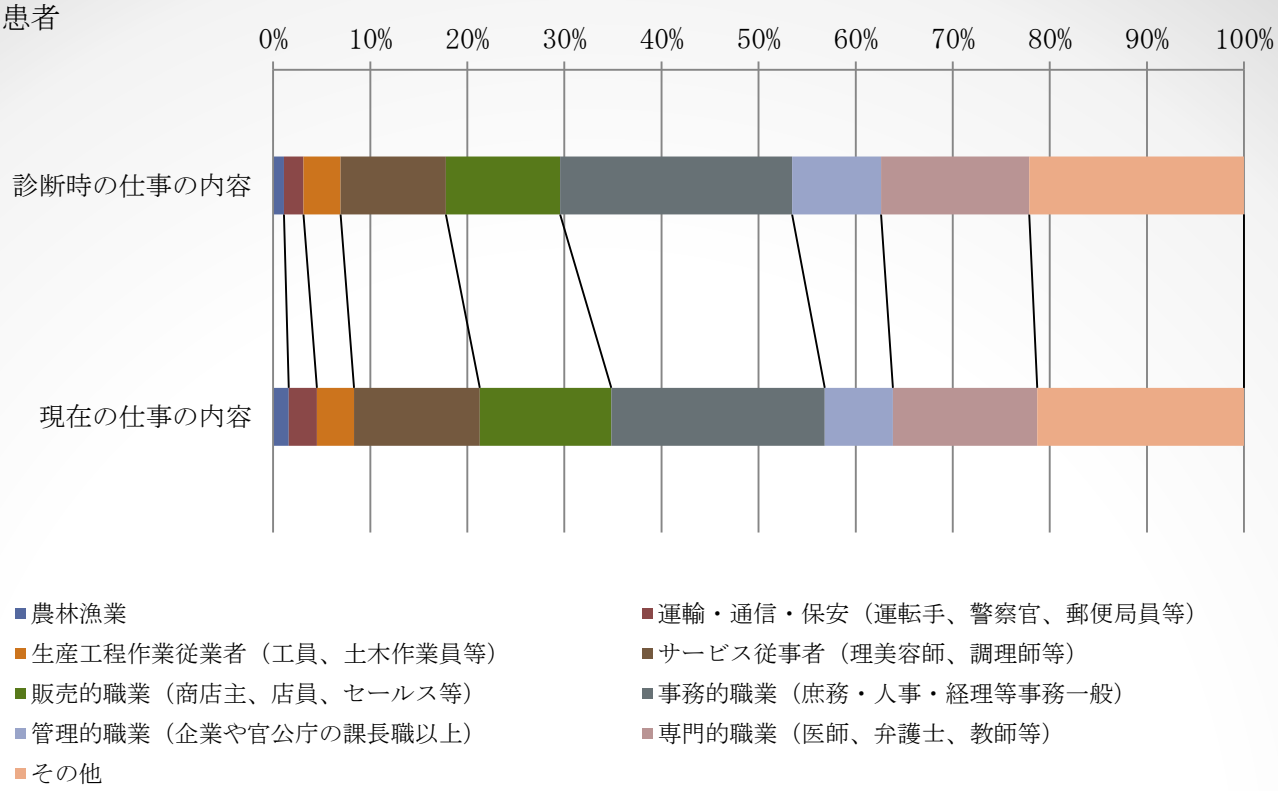
家族



回答	診断時の仕事 人数	現在の仕事 人数
自営業主（1～4人を雇用）	24	23
単独事業者（個人・自由業）	27	34
家族従業者	9	4
自営業以外の経営者、役員	18	14
民間企業に常時雇用されている従業者	142	109
常時雇用されている公務員	51	38
嘱託職員	5	10
臨時・パート・アルバイト	64	64
内職	0	0
専業主婦	83	91
学生	13	4
無職	53	90
その他	20	20
合計	509	501

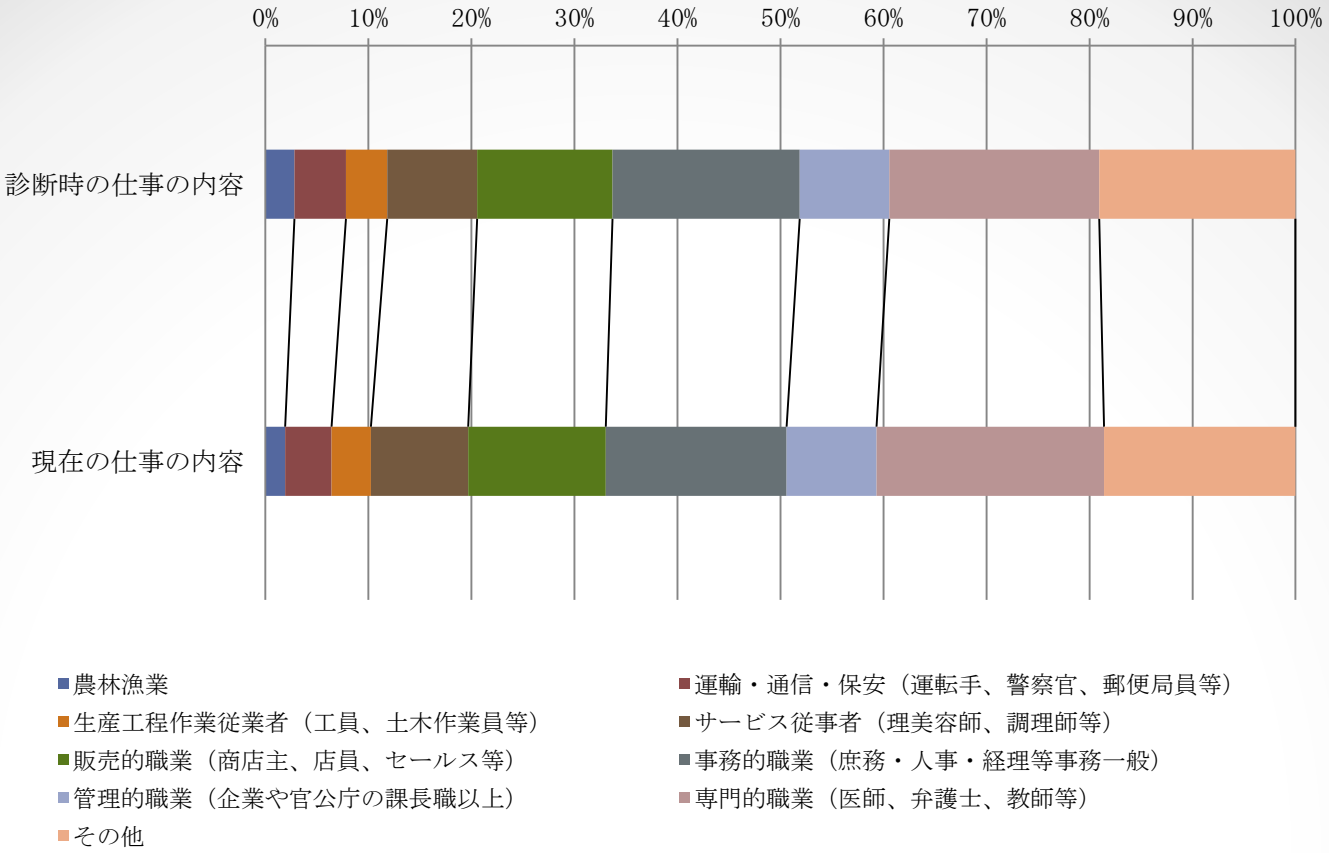
２．診断時の仕事と現在の仕事の内容について

患者



回答	診断時の仕事内容 人数	現在の仕事内容 人数
農林漁業	4	5
運輸・通信・保安（運転手、警察官、郵便局員等）	7	9
生産工程作業従業者（工員、土木作業員等）	13	12
サービス業従事者（理美容師、調理師等）	37	40
販売的職業（商店主、店員、セールス等）	40	42
事務的職業（庶務・人事・経理等事務一般）	81	68
管理的職業（企業や官公庁の課長職以上）	31	22
専門的職業（医師、弁護士、教師等）	52	46
その他	75	66
合計	509	501

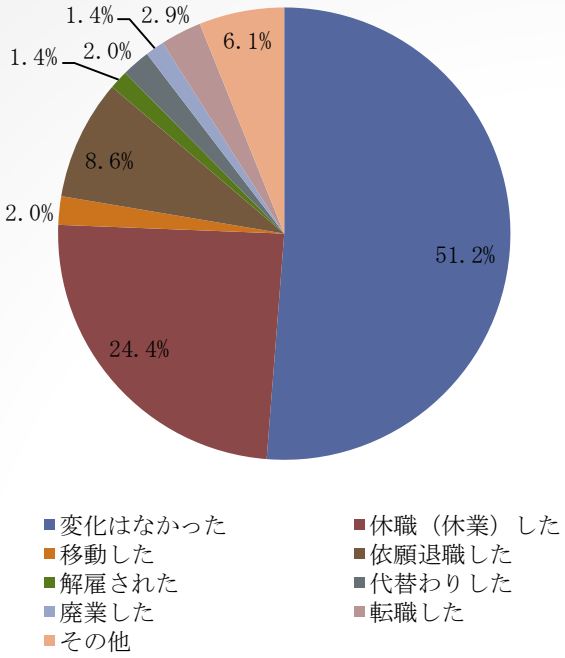
家族



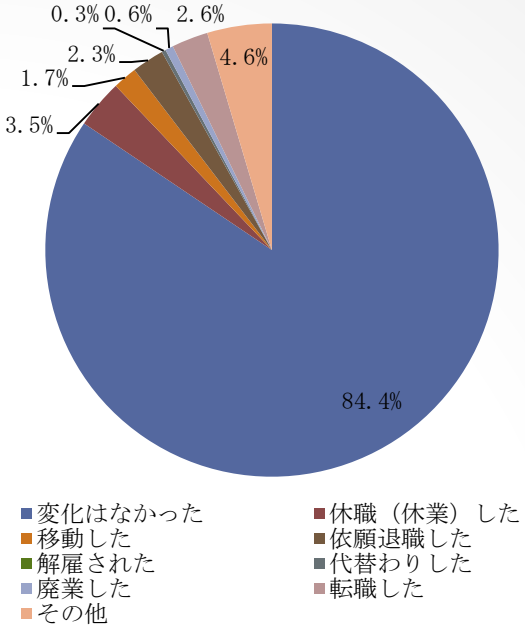
回答	診断時の仕事の内容 人数	現在の仕事の内容 人数
農林漁業	9	6
運輸・通信・保安（運転手、警察官、郵便局員等）	16	13
生産工程作業従業者（工員、土木作業員等）	13	11
サービス従事者（理美容師、調理師等）	28	29
販売的職業（商店主、店員、セールス等）	42	41
事務的職業（庶務・人事・経理等事務一般）	55	51
管理的職業（企業や官公庁の課長職以上）	28	27
専門的職業（医師、弁護士、教師等）	60	60
その他	43	46
合計	320	308

３．がんになったことであなたの就労状況に変化がありましたか。

患者　N=443



家族　N=347



回答	人数
変化はなかった	227
休職（休業）した	108
移動した	9
依願退職した	38
解雇された	6
代替わりした	9
廃業した	6
転職した	13
その他	27
合計	443

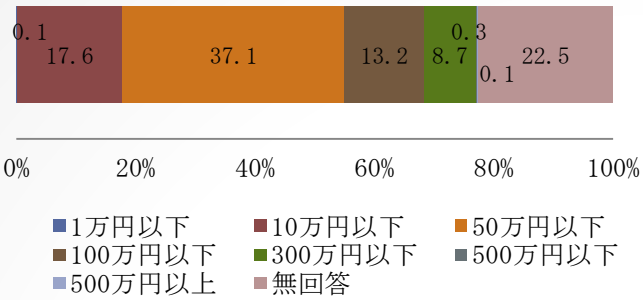
回答	人数
変化はなかった	293
休職（休業）した	12
移動した	6
依願退職した	8
解雇された	0
代替わりした	1
廃業した	2
転職した	9
その他	16
合計	347

■　医療費について

がんの治療費、がんの治療費が一番高かった年の年収についての回答結果をまとめた。

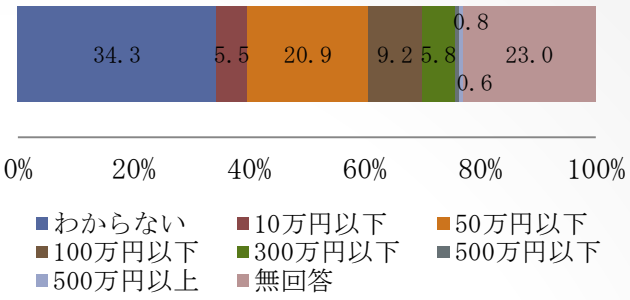
１．１年間に医療機関に支払った自己負担額のうち、がんの治療費が一番高かった時の金額はおよそいくらでしたか。

患者　N=795



回答	人数
1万円以下	1
10万円以下	140
50万円以下	295
100万円以下	105
300万円以下	69
500万円以下	2
500万円以上	1
無回答	182
合計	795

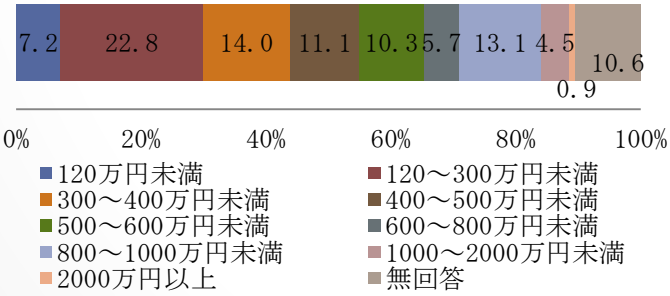
家族　N=531



回答	人数
わからない	182
10万円以下	29
50万円以下	111
100万円以下	49
300万円以下	31
500万円以下	4
500万円以上	3
無回答	122
合計	531

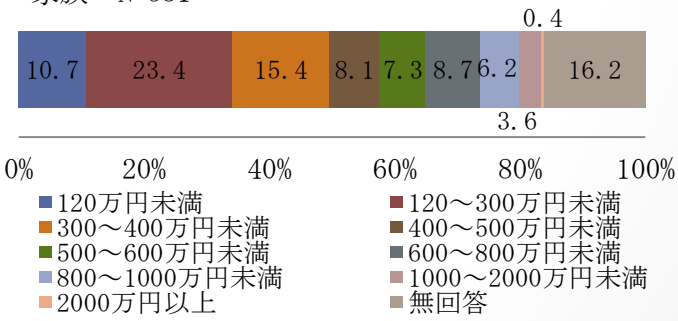
２．がん治療費が一番高かった年の年収

患者　N=795



回答	人数
120万円未満	57
120～300万円未満	181
300～400万円未満	111
400～500万円未満	88
500～600万円未満	82
600～800万円未満	45
800～1000万円未満	104
1000～2000万円未満	36
2000万円以上	7
無回答	84
合計	795

家族　N=531



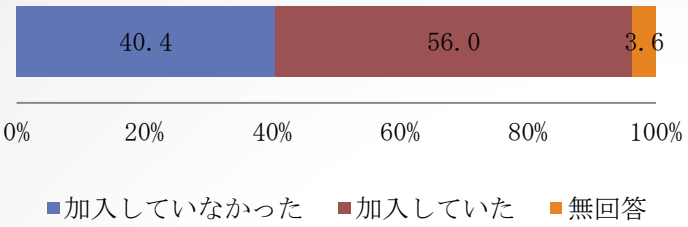
回答	人数
120万円未満	57
120～300万円未満	124
300～400万円未満	82
400～500万円未満	43
500～600万円未満	39
600～800万円未満	46
800～1000万円未満	33
1000～2000万円未満	19
2000万円以上	2
無回答	86
合計	531

■　がん保険について

がん保険に加入の有無、加入しなかった理由などについて回答をまとめた。

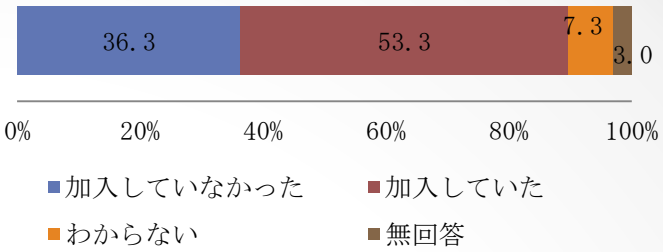
1．診断された時、がん保険に加入されていましたか。

患者　N=795



回答	人数
加入していなかった	321
加入していた	445
無回答	29
合計	795

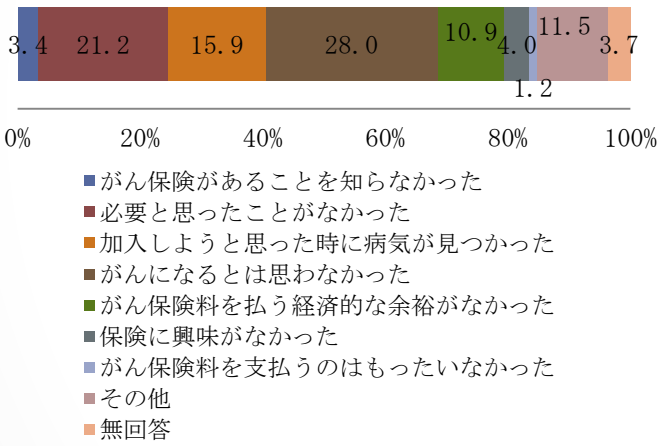
家族　N=531



回答	人数
加入していなかった	193
加入していた	283
わからない	39
無回答	16
合計	531

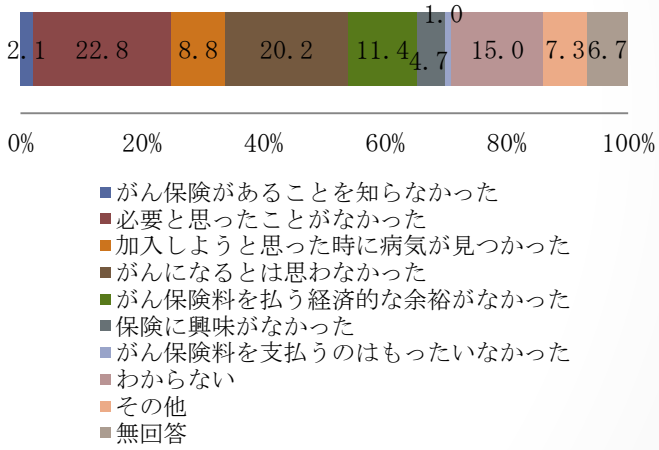
2．（加入していなかった人に対して）加入されなかった理由

患者　N=321



回答	人数
がん保険があることを知らなかった	11
必要と思ったことがなかった	68
加入しようと思った時に病気が見つかった	51
がんになるとは思わなかった	90
がん保険料を払う経済的な余裕がなかった	35
保険に興味がなかった	13
がん保険料を支払うのはもったいなかった	4
その他	37
無回答	12
合計	321

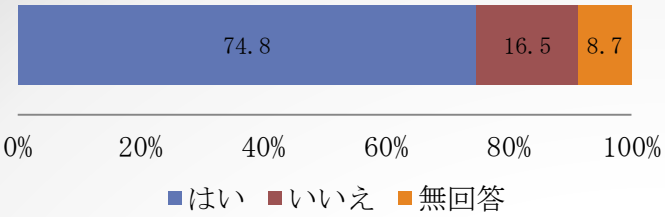
家族　N=193



回答	人数
がん保険があることを知らなかった	4
必要と思ったことがなかった	44
加入しようと思った時に病気が見つかった	17
がんになるとは思わなかった	39
がん保険料を払う経済的な余裕がなかった	22
保険に興味がなかった	9
がん保険料を支払うのはもったいなかった	2
わからない	29
その他	14
無回答	13
合計	193

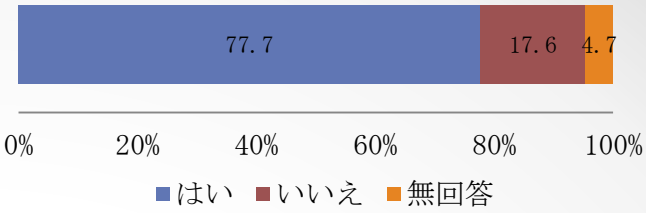
３．（加入していなかった人に対して）加入していたらよかったと思いますか。

患者　N=321



回答	人数
はい	240
いいえ	53
無回答	28
合計	321

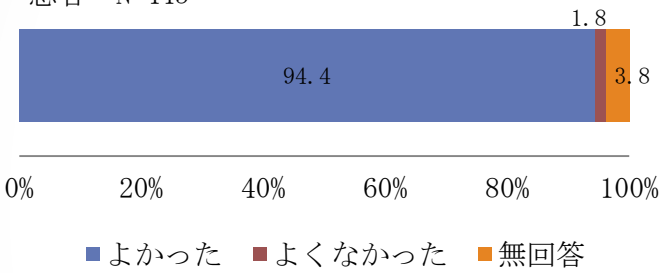
家族　N=193



回答	人数
はい	150
いいえ	34
無回答	9
合計	193

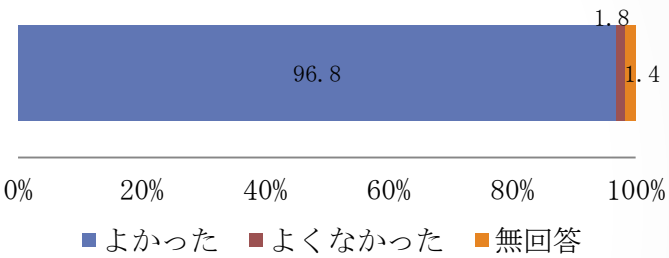
４．（加入していた人に対して）加入していてよかったと思いますか。

患者　N=445



回答	人数
よかった	420
よくなかった	8
無回答	17
合計	445

家族　N=283



回答	人数
よかった	274
よくなかった	4
無回答	5
合計	283

3．ま　と　め

- 「身体症状」「精神的なこと」に関する悩みや不安を感じていた人が患者・家族ともに特に多く、「治療」「家族・家庭」「就労」「経済」「生き方」に関しても多くの人が悩みや不安を感じていた。
- 悩みや不安を感じやすい時期は、悩みや不安の内容によって変わる。例えば、「治療」や「精神的なこと」に関する悩みや不安は、診断から治療までの早い時期、「身体症状」に関する悩みや不安は治療開始以降の時期に感じやすいと考えられる。また、「就労」に関する悩みや不安は診断直後の時期、「家族・家庭」「医療者や病院とのかかわり」「経済」に関する悩みや不安は診断から治療が終わるまでの時期に感じやすいと考えられる。
- 患者・家族ともに、家族や身近な人に相談するなど、自助努力で悩みや不安を解決している傾向がみられた。
- 誰に相談したらいいかわからないという理由で、「治療」「身体症状」「精神的なこと」「医療者や病院とのかかわり」などについて、悩みや不安を相談できていない人がいることが明らかになった。
- がんになったことに伴う様々な相談にワンストップで応じてくれる体制を希望していた。
- 患者・家族ともに、他のがん患者や家族と話をすることに対して肯定的なイメージを持っており、集まって話や相談ができる場所の設置を望んでいた。
- 患者や家族が集まって話や相談をするのに行きやすい場所として、最も多くの人があげた場所は病院であったが、地域での場も求めていた。

4．メ　ッ　セ　ー　ジ

- 身体症状や心のケアのための体制を整備することが必要。
- がんの診断時から、幅広い悩みや不安に対応できる相談支援体制が望まれる。
- 医療者が患者や家族の悩みや不安に関心を持ち、解決方法を一緒に見いだしていこうという姿勢が必要。
- 医療機関は相談支援の場を周知することが必要。
- ワンストップで相談できる場所の設置が必要。
- 患者・家族が集まって話や相談をする場の拡充が必要。

調査へのご協力ありがとうございました。